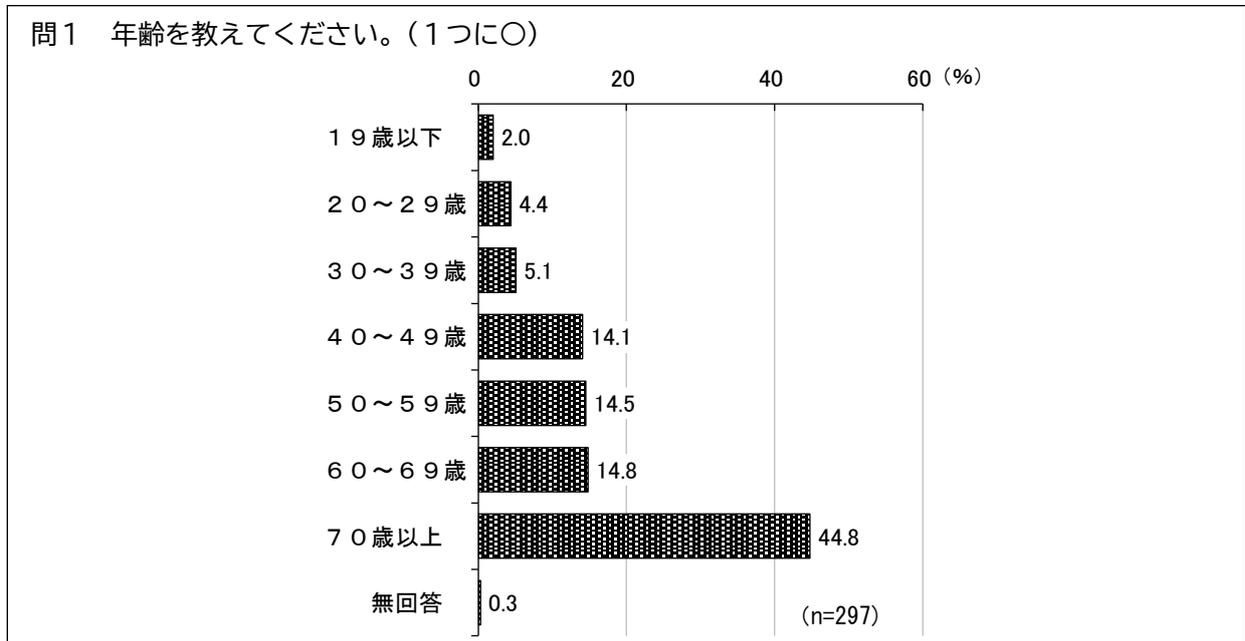


Ⅱ 区 民（障害のある方）

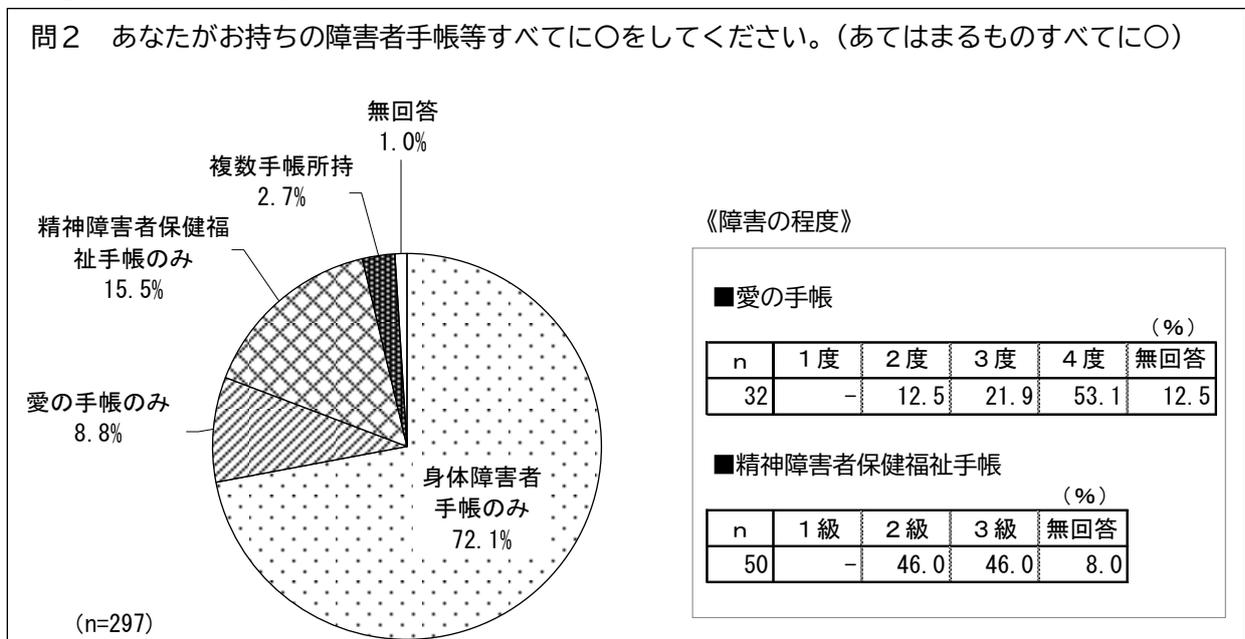
1. 調査対象者の概要

(1) 年齢



年齢は、「70歳以上」が44.8%で最も多く、次いで、「60～69歳」(14.8%)、「50～59歳」(14.5%)、「40～49歳」(14.1%) などとなっている。

(2) 手帳の種類・程度



手帳の種類は「身体障害者手帳のみ」が72.1%で最も多く、次いで「精神障害者保健福祉手帳のみ」(15.5%)、「愛の手帳のみ」(8.8%) となっており、「複数手帳所持」は2.7%となっている。

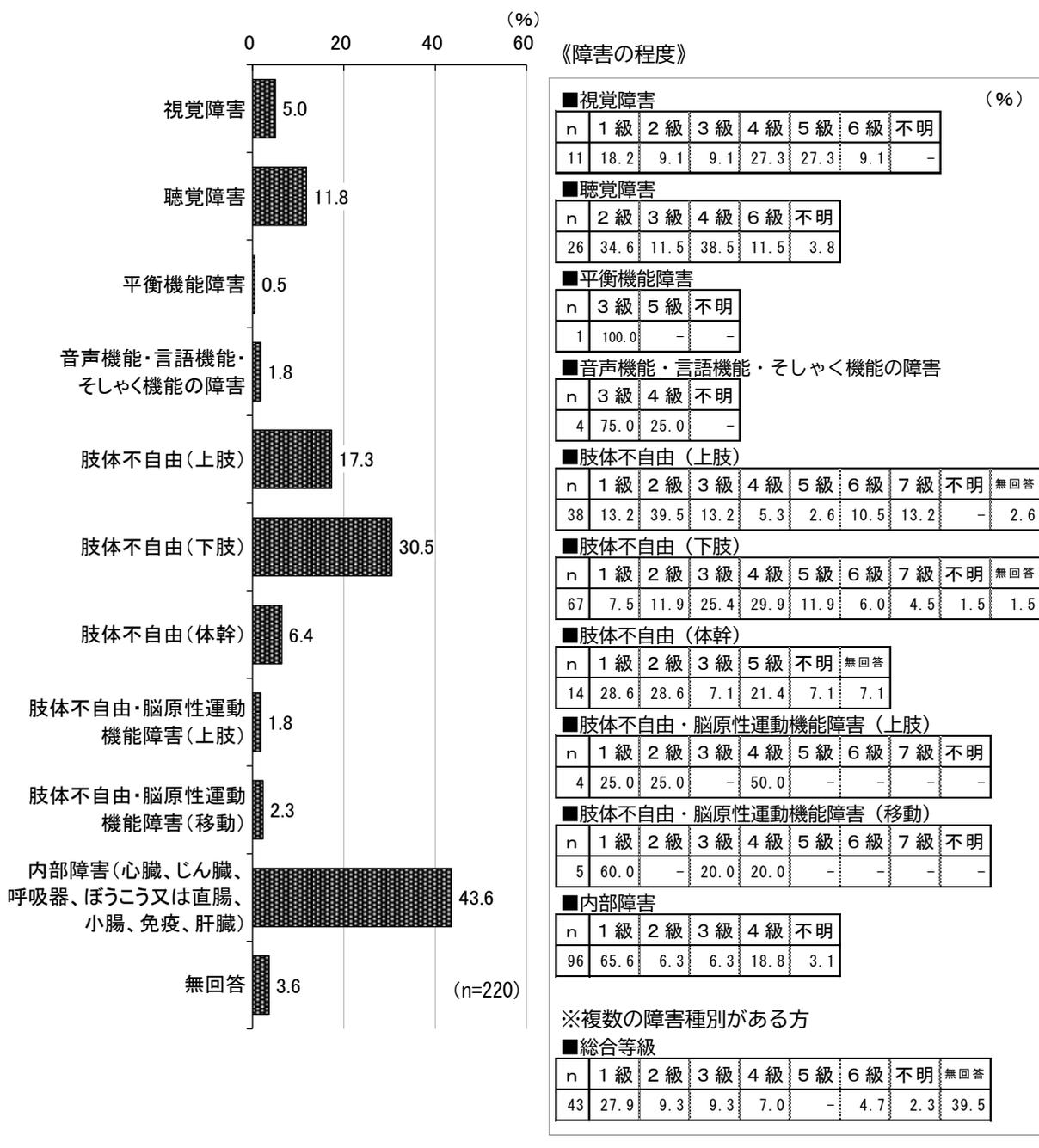
愛の手帳を所持している方の障害の程度については、「4度」(53.1%) が最も多くなっている。

精神障害者保健福祉手帳を所持している方の障害の程度については、「2級」と「3級」が共に46.0%となっている。

(3) 身体障害の障害名・程度

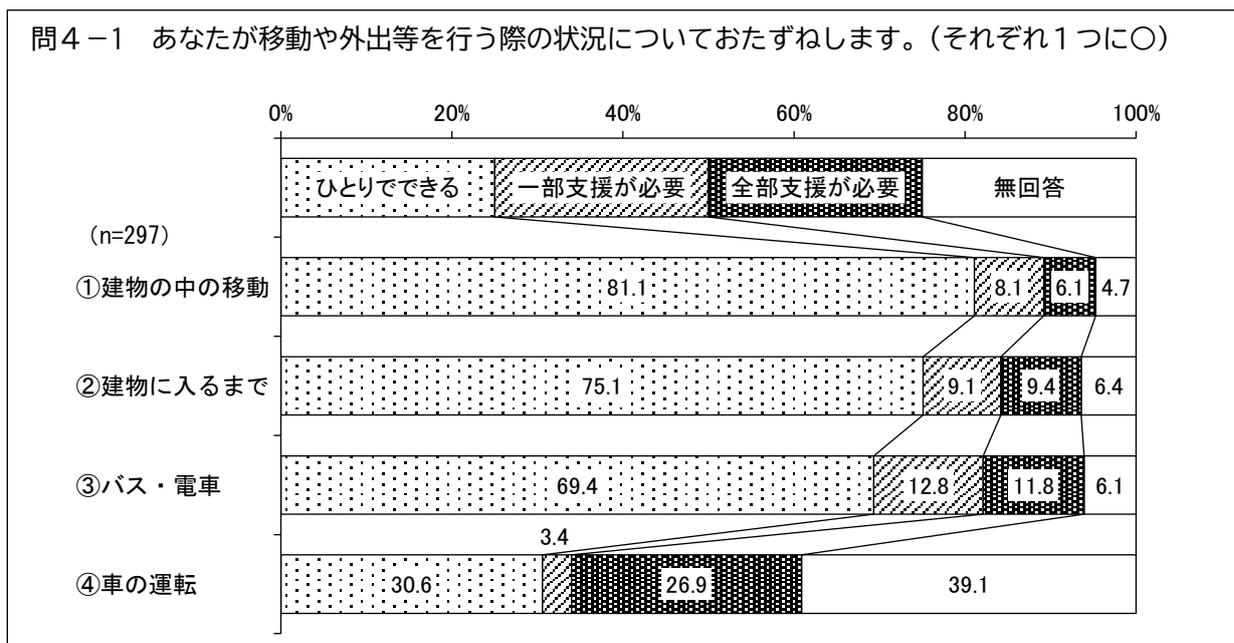
《身体障害者手帳をお持ちの方》

問3 身体障害者手帳に記載されている障害名は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけ、手帳に記載された障害の程度をお答えください。

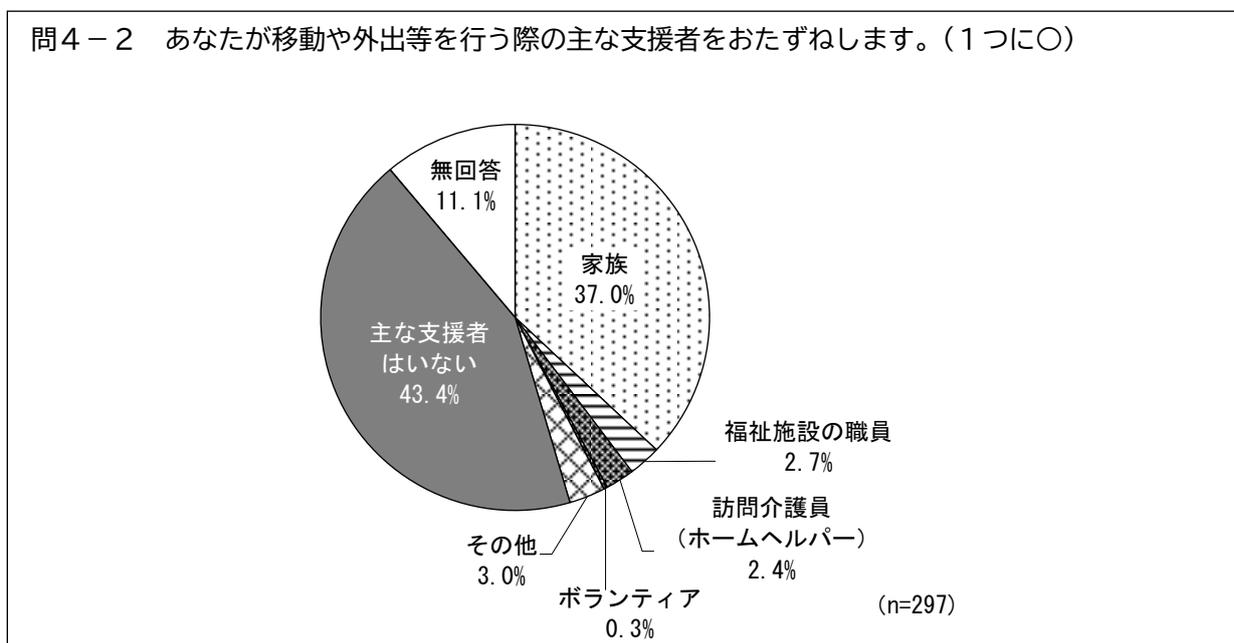


身体障害者手帳をお持ちの方の手帳に記載されている障害名については、「内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、免疫、肝臓）」（43.6%）が最も多く、次いで、「肢体不自由（下肢）」（30.5%）、「肢体不自由（上肢）」（17.3%）、「聴覚障害」（11.8%）などとなっている。

(4) 移動・外出等の状況



移動や外出等を行う際の状況について、「①建物の中の移動」(81.1%)、「②建物に入るまで」(75.1%)、「③バス・電車」(69.4%)は、「ひとりできる」と回答された方が多くいる一方、「④車の運転」については、「全部支援が必要」(26.9%)と回答された方が、他の状況に比べて多くなっている。



移動や外出等を行う際の主な支援者は、「主な支援者はいない」が43.4%で最も多くなっている。主な支援者では、「家族」が37.0%で最も多くなっている。

2. 運動やスポーツの実施状況について

(1) この1年間に行った運動やスポーツ

問5 あなたがこの1年間に行った運動やスポーツは何ですか。(あてはまるものすべてに○)	
(n=297)	
ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)	69.7%
体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)	35.0%
室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動	12.5%
サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	10.4%
ランニング(ジョギング)	6.7%
軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど)	5.7%
軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む)	5.1%
その他の比較的軽い運動・スポーツ	4.7%
ゴルフ	3.0%
釣り	2.7%
登山(クライミング)	2.4%
ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	2.0%
野球	2.0%
ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む)	1.7%
海水浴(遊泳)	1.7%
柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	1.7%
その他の球技スポーツ(ラグビー、バスケットボール、バドミントンなど)	1.7%
ボウリング	1.3%
ボート、ヨット、スキndaイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウインドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	1.3%
サッカー、フットサル	1.3%
卓球	1.3%
水泳競技	1.3%
マラソン、トレイルランニング	1.0%
テニス、ソフトテニス	1.0%
ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	0.7%
スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	0.7%
キャンプ、オートキャンプ	0.7%
スケート、ローラースケート、スケートボード	0.7%
その他の競技的スポーツ	0.7%
スキー、スノーボード	0.3%
パラバレーボール	0.3%
ソフトボール	0.3%
陸上競技	0.3%
ボクシング、レスリングなど格闘技	0.3%
ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	-
その他の比較的広域にわたる運動・スポーツ	-
ブラインドサッカー	-
車いすテニス	-
サウンドテーブルテニス	-
バレーボール	-
弓道、アーチェリー	-
車いすバスケットボール	-
ゴールボール	-
以前はしたことがあるが、今はしていない	10.1%
今まで運動やスポーツをしたことがない	7.1%
無回答	1.0%

この1年間に行った運動やスポーツは、「ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)」が69.7%で最も多く、次いで、「体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)」(35.0%)、「室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動」(12.5%)、「サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ」(10.4%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）」（69.7%）は前回調査（77.1%）より 7.4 ポイント減少している。「サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ」と「ランニング（ジョギング）」は前回調査の 6 位、7 位から今回調査では 4 位、5 位になっている。

■この 1 年間に行った運動やスポーツ 上位 5 項目（複数回答）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	以前はしたことがあるが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
今回調査 （令和 4 年） n=297	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 69.7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 35.0	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 10.4	ランニング（ジョギング） 6.7	10.1	7.1
前回調査 （平成 28 年） n=345	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 77.1	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 38.3	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 15.7	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）／室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 11.0		7.5	2.3

【一般区民との比較】

一般区民の結果と比較してみると、上位 2 項目は同じ内容となっている。障害のある方では「サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ」、一般区民では「軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）」が上位 5 項目にあげられている。一方、この 1 年間に運動やスポーツをしなかった割合は、障がいのある方（17.2%）が一般区民（6.6%）より 10.6 ポイント高くなっている。

■この 1 年間に行った運動やスポーツ 上位 5 項目（複数回答）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	以前はしたことがあるが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
障害のある方 n=297	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 69.7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 35.0	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 10.4	ランニング（ジョギング） 6.7	17.2	
一般区民 n=1,251	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 79.9	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 44.8	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）／室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 15.2		ランニング（ジョギング） 13.5	6.6	

【年代別】

年代別にみると、20～30代は「ランニング（ジョギング）」の割合が多くなっている。また、20代は「軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）」、30～40代は「軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど）」、50～60代は「ゴルフ」、70代は「その他の比較的軽い運動・スポーツ」が上位5項目にあげられている。

■この1年間に行った運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	以前はしたことがあるが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
全体 n=297	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 69.7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 35.0	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 10.4	ランニング（ジョギング） 6.7	10.1	7.1
19歳以下 n= 6	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）／軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど） 66.7		サッカー、フットサル／柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道 33.3		体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）／ランニング（ジョギング）／サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ／海水浴（遊泳）／釣り／マラソン、トレイルランニング／野球／卓球／陸上競技／ボクシング、レスリングなど格闘技／その他の球技スポーツ（ラグビー、バスケットボール、バドミントンなど） 16.7	-	-
20代 n= 13	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 84.6	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 46.2	ランニング（ジョギング） 30.8	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）／サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 15.4		7.7	-
30代 n= 15	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 73.3	ランニング（ジョギング） 40.0	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 33.3	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど）／室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 26.7		13.3	6.7
40代 n= 42	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 85.7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 47.6	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 19.0	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 16.7	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど）／ランニング（ジョギング） 7.1	2.4	2.4
50代 n= 43	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 76.7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 48.8	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 11.6	ランニング（ジョギング）／ゴルフ 4.7	ランニング（ジョギング）／その他の比較的軽い運動・スポーツ／ゴルフ／登山（クライミング） 2.3	2.3	7.0
60代 n= 44	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 79.5	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 40.9	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 13.6	ランニング（ジョギング）／ゴルフ 6.8		6.8	6.8
70歳以上 n=133	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 57.9	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 24.8	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 10.5	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ 8.3	その他の比較的軽い運動・スポーツ 6.8	16.5	9.8

【手帳種類別】

*手帳種類別は参考とする。

■この1年間に行った運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	以前はしたことがあるが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
全 体 n=297	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 69.7	体操(ラジオ体操、 職場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロビクス、 ヨガ、ピラティス、縄跳び を含む) 35.0	室内運動器具(ウエイト器具、 ランニングマシン、バランス ボールなど)を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター (サイクル)スポーツ 10.4	ランニング(ジョギング) 6.7	10.1	7.1
身体障害者 手帳のみ n=214	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 66.4	体操(ラジオ体操、 職場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロビクス、 ヨガ、ピラティス、縄跳び を含む) 30.8	室内運動器具(ウエイト器具、 ランニングマシン、バランス ボールなど)を使ってする運動 13.6	サイクリング、モーター (サイクル)スポーツ 11.2	その他の比較的軽い運動・ スポーツ 5.6	12.6	7.0
愛の手帳のみ n= 26	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 73.1	体操(ラジオ体操、 職場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロビクス、 ヨガ、ピラティス、縄跳び を含む) 38.5	軽い球技(キャッチボール、 卓球、ドッジボール、 バドミントン、テニス、 バレーボール、サッカー、 フットサル、ポッチャなど) 19.2	ランニング(ジョギング) 15.4	ボウリング 11.5	-	7.7
精神障害者 保健福祉手帳のみ n= 46	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 84.8	体操(ラジオ体操、 職場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロビクス、 ヨガ、ピラティス、縄跳び を含む) 54.3	ランニング(ジョギング)／ 室内運動器具(ウエイト器具、 ランニングマシン、 バランスボールなど)を使って する運動／サイクリング、 モーター(サイクル)スポーツ 13.0			4.3	4.3
複数手帳所持 n= 8	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 62.5	体操(ラジオ体操、 職場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロビクス、 ヨガ、ピラティス、縄跳び を含む) 37.5	ダンス(フォークダンス、 ジャズダンス、社交ダンス、 フラダンス、バレエ、 民謡踊り、車いすダンス を含む) 12.5				12.5

【身体障害種類別】

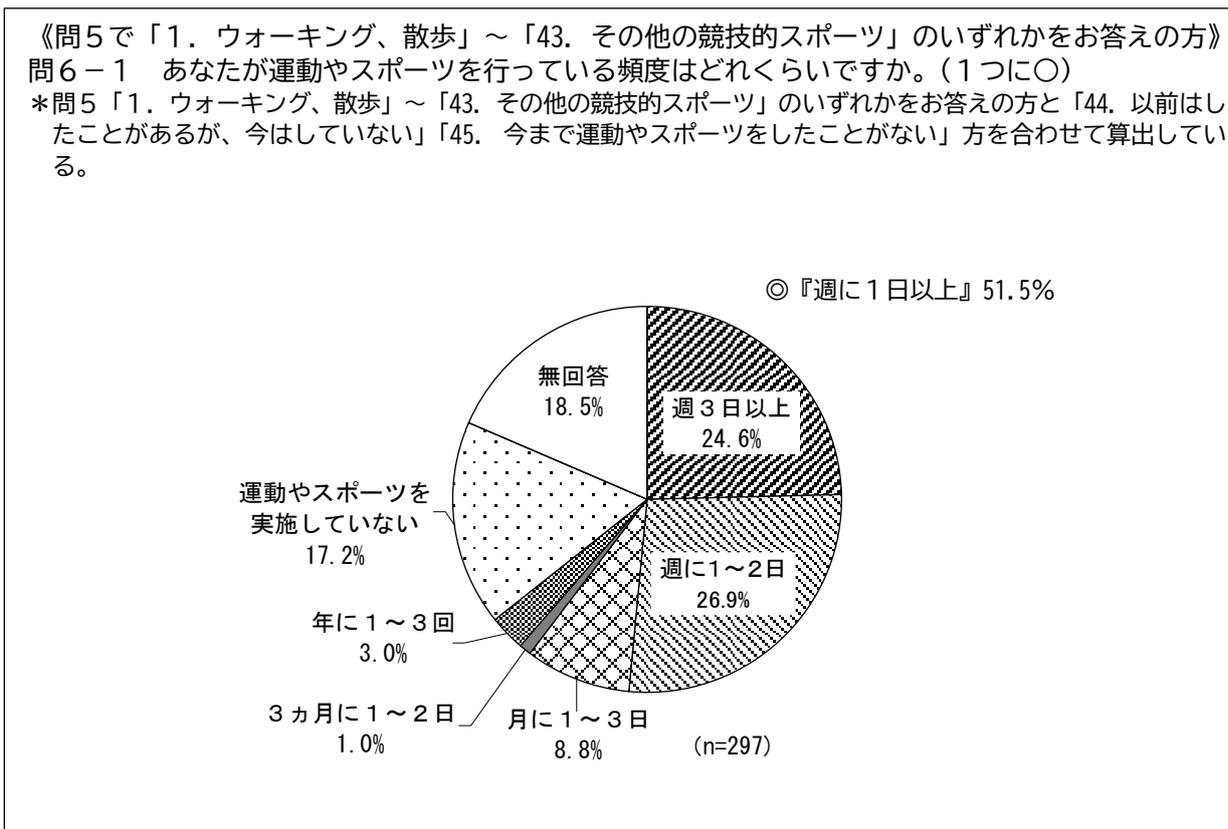
*身体障害種類別は参考とする。

■この1年間に行った運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	以前はしたが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
全体 n=297	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 69.7	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 35.0	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ 10.4	ランニング(ジョギング) 6.7	10.1	7.1
視覚障害 n= 11	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 81.8	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 27.3	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 9.1	/	/	18.2	-
聴覚障害 n= 26	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 69.2	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 26.9	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動/釣り/登山(クライミング) 11.5	/	/	7.7	15.4
平衡機能障害 n= 1	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 100.0	/	/	/	/	-	-
音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害 n= 4	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 75.0	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 25.0	/	/	/	25.0	-
肢体不自由(上肢) n= 38	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 65.8	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 23.7	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 15.8	その他の比較的軽い運動・スポーツ 7.9	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ/ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー 5.3	18.4	5.3
肢体不自由(下肢) n= 67	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 67.2	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 28.4	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 13.4	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ 11.9	その他の比較的軽い運動・スポーツ 9.0	16.4	6.0
肢体不自由(体幹) n= 14	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 35.7	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 14.3	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 7.1	/	/	28.6	35.7
肢体不自由・脳原性運動機能障害(上肢) n= 4	/	/	/	/	/	50.0	25.0
肢体不自由・脳原性運動機能障害(移動) n= 5	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 40.0	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 20.0	/	/	/	20.0	20.0
内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、免疫、肝臓) n= 96	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩などを含む) 66.7	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 31.3	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ 14.6	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 12.5	ランニング(ジョギング)/ゴルフ 7.3	12.5	5.2

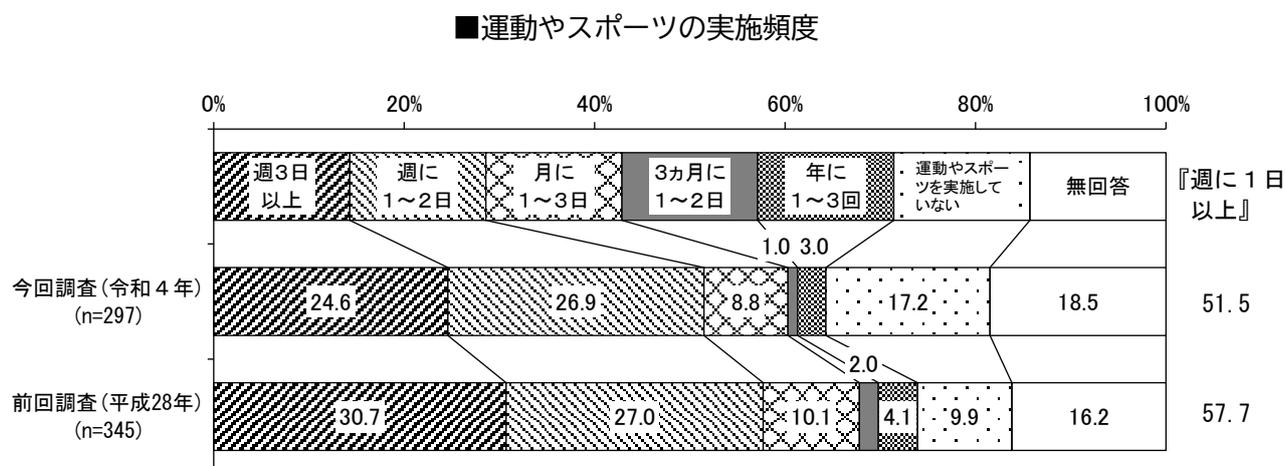
(2-1) 運動やスポーツの実施頻度



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツの実施頻度は、「週に1～2日」(26.9%)と「週3日以上」(24.6%)が多く、『週に1日以上』は51.5%となっている。

【経年比較】

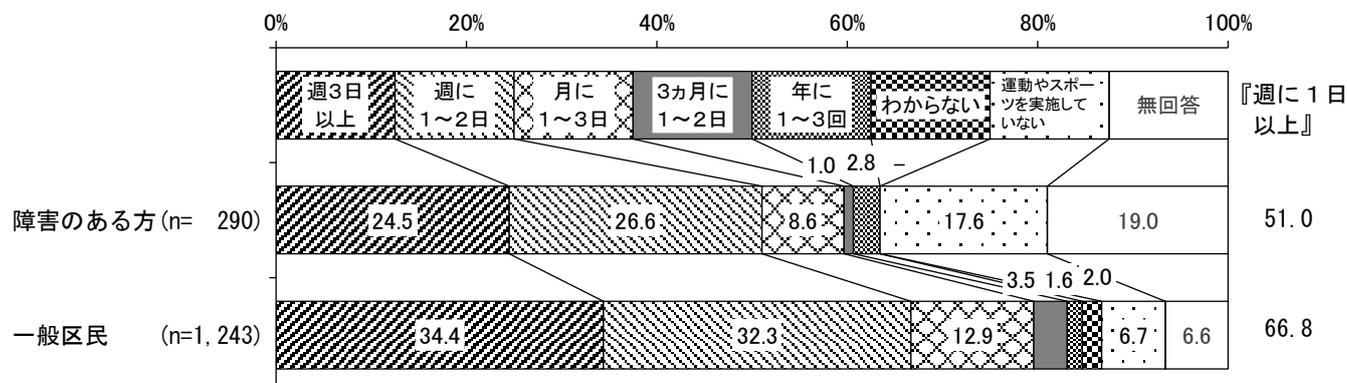
前回調査(平成28年)と比較すると、『週に1日以上』(51.5%)は前回調査(57.7%)から6.2ポイント減少し、「運動やスポーツを実施していない」(17.2%)が前回調査(9.9%)から7.3ポイント増加している。



【一般区民との比較】

一般区民の結果と比較してみると、『週に1日以上』は障害のある方(51.0%)が一般区民(66.8%)より15.8ポイント低くなっている。

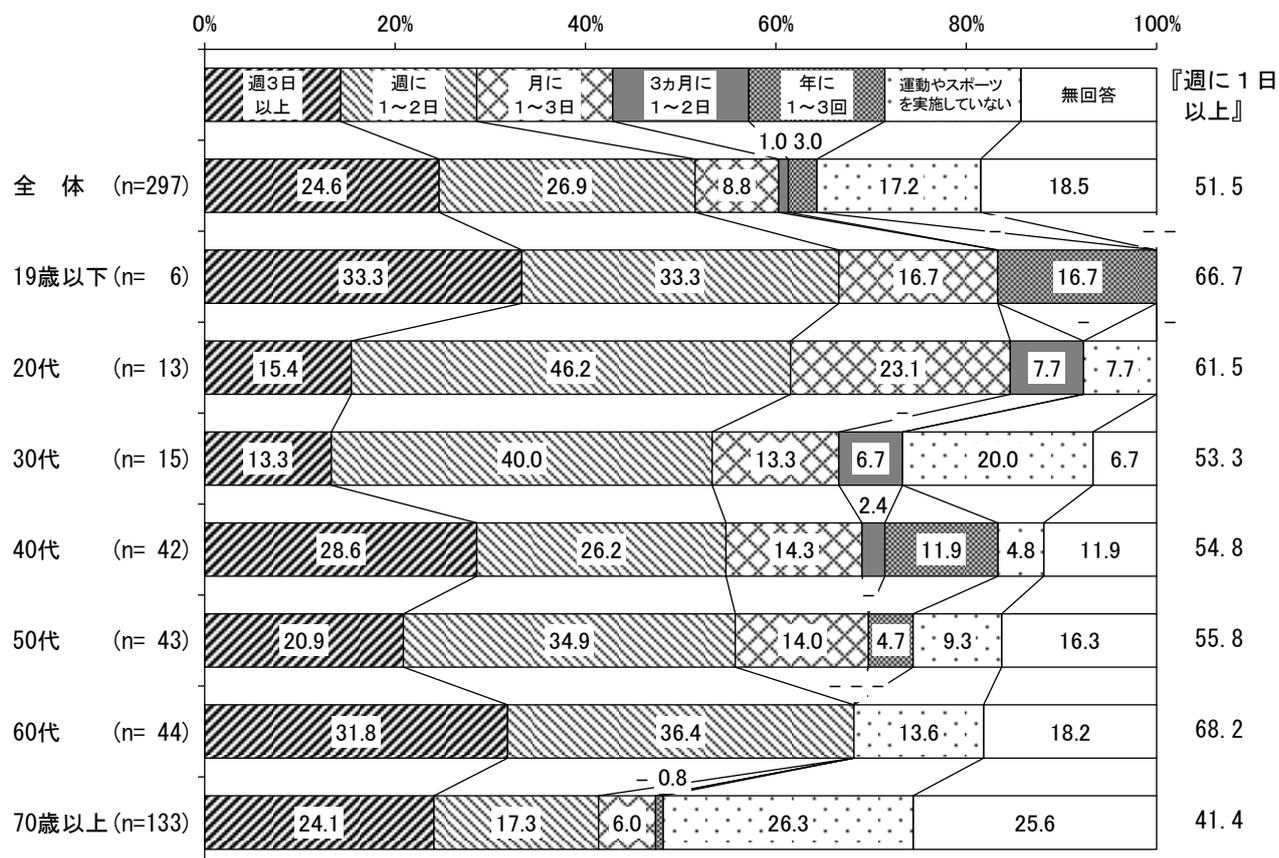
■成人の運動やスポーツの実施頻度



【年代別】

年代別にみると、『週に1日以上』は60代が68.2%と最も多くなっている。

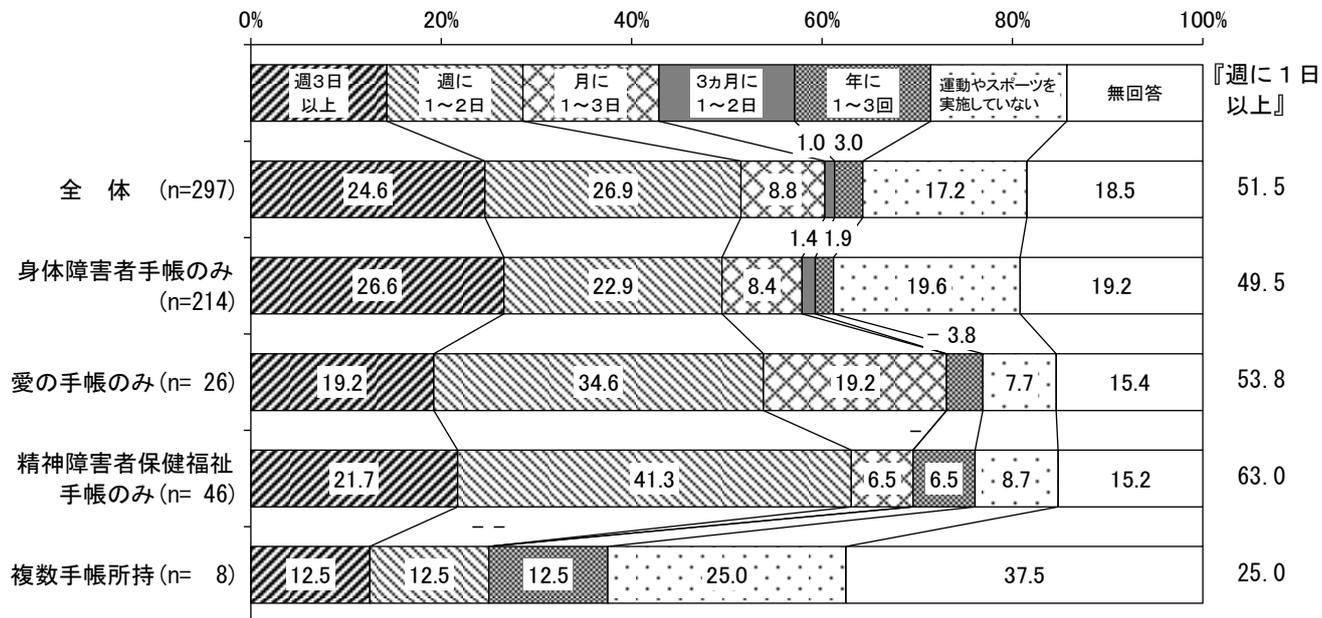
■運動やスポーツの実施頻度



【手帳種類別】

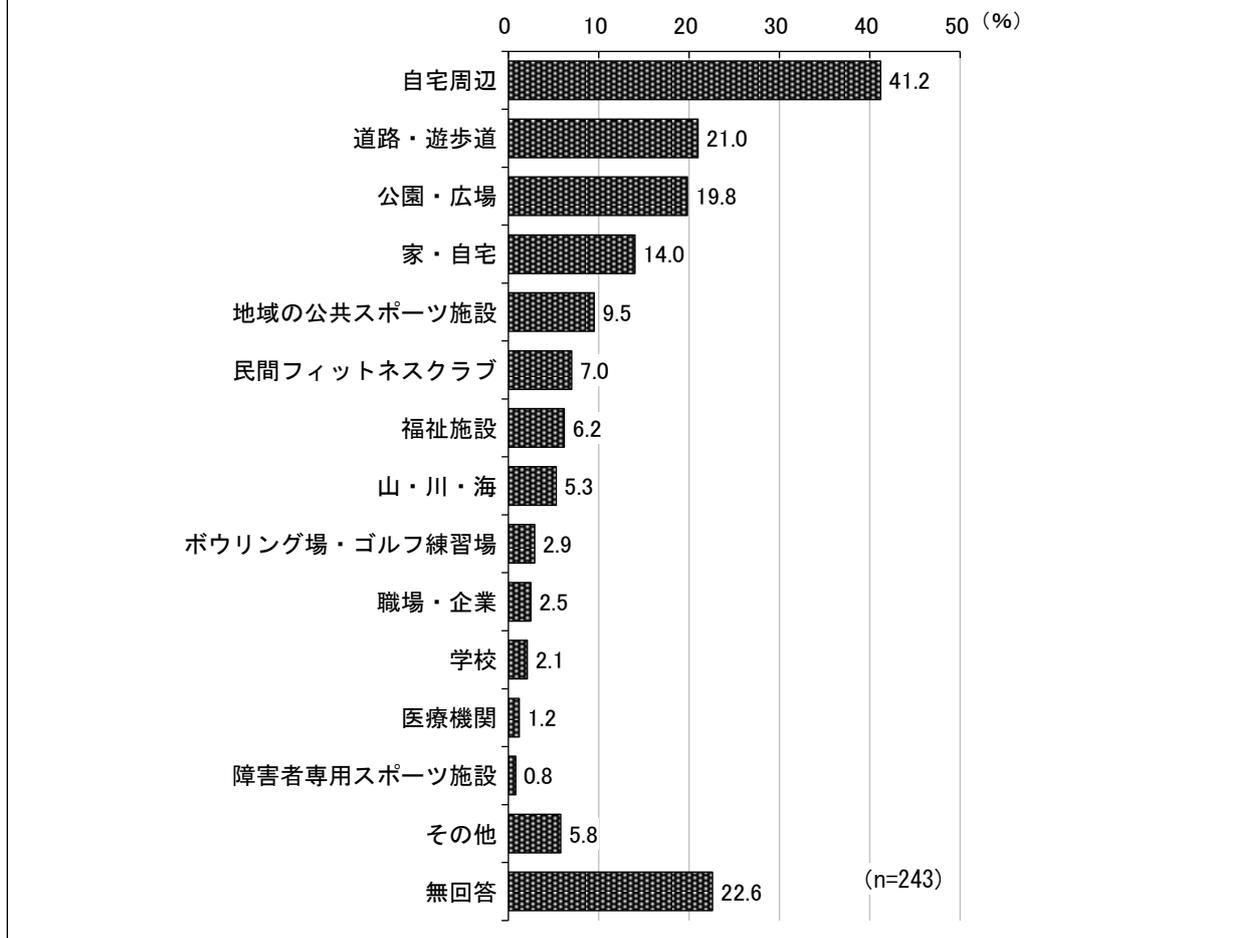
*手帳種類別は参考とする。

■運動やスポーツの実施頻度



(2-2) 運動やスポーツを行った場所

《問5で「1. ウォーキング、散歩」～「43. その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
問6-2 その運動やスポーツを行った場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

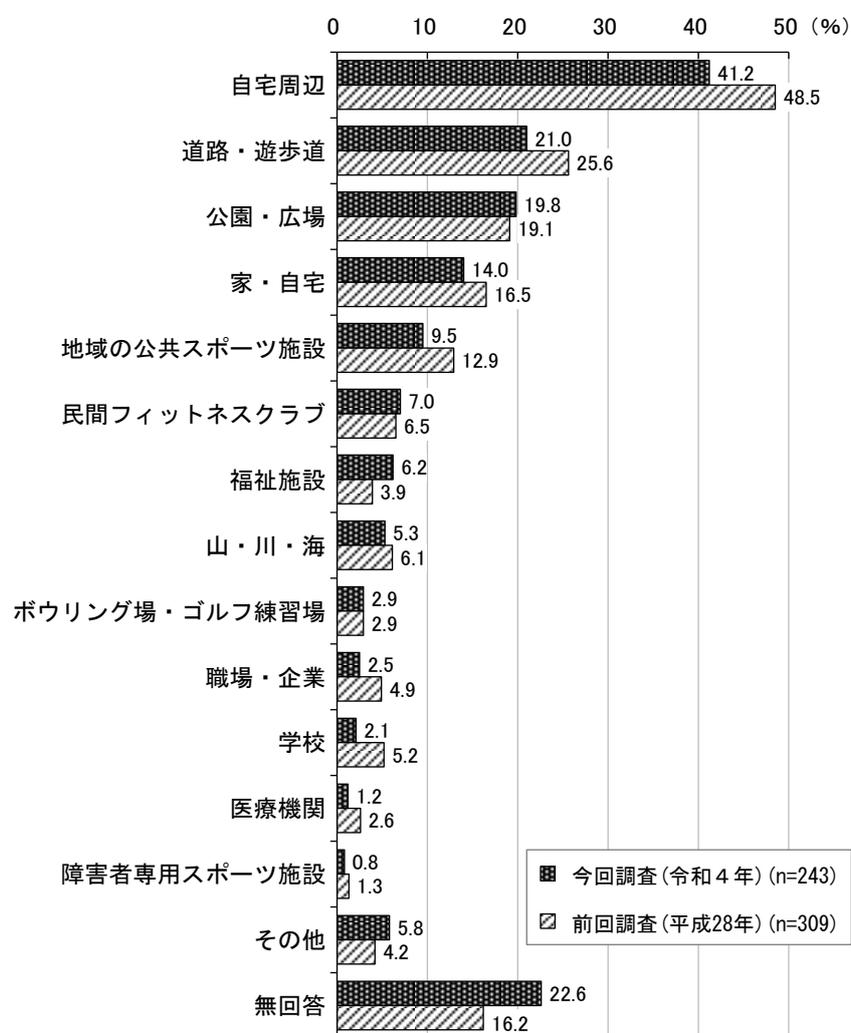


この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行った場所は、「自宅周辺」が41.2%で最も多く、次いで、「道路・遊歩道」(21.0%)、「公園・広場」(19.8%)、「家・自宅」(14.0%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「自宅周辺」（41.2%）は前回調査（48.5%）から 7.3 ポイント減少、「道路・遊歩道」（21.0%）は前回調査（25.6%）から 4.6 ポイント減少している。

■運動やスポーツを行った場所（複数回答）



【年代別】

年代別にみると、「自宅周辺」は20～40代で5割を超えている。

■運動やスポーツを行った場所（複数回答）

(%)

	n	自宅周辺	道路・遊歩道	公園・広場	家・自宅	地域の公共スポーツ施設	民間フィットネスクラブ	福祉施設	山・川・海
全体	243	41.2	21.0	19.8	14.0	9.5	7.0	6.2	5.3
19歳以下	6	16.7	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-
20代	12	58.3	33.3	25.0	33.3	-	-	-	25.0
30代	12	50.0	-	25.0	16.7	58.3	-	8.3	16.7
40代	40	55.0	22.5	27.5	15.0	5.0	20.0	2.5	5.0
50代	39	33.3	30.8	23.1	17.9	10.3	5.1	2.6	12.8
60代	38	42.1	26.3	23.7	15.8	5.3	7.9	13.2	-
70歳以上	95	36.8	14.7	11.6	9.5	6.3	4.2	7.4	1.1

	n	ボウリング場・ゴルフ練習場	職場・企業	学校	医療機関	障害者専用スポーツ施設	その他	無回答
全体	243	2.9	2.5	2.1	1.2	0.8	5.8	22.6
19歳以下	6	-	-	50.0	-	-	-	16.7
20代	12	-	-	-	-	-	16.7	-
30代	12	-	-	-	-	-	-	16.7
40代	40	5.0	10.0	-	-	-	5.0	12.5
50代	39	5.1	2.6	-	2.6	2.6	5.1	15.4
60代	38	2.6	-	-	2.6	-	5.3	26.3
70歳以上	95	2.1	1.1	1.1	1.1	1.1	6.3	32.6

【手帳種類別／身体障害種類別】

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

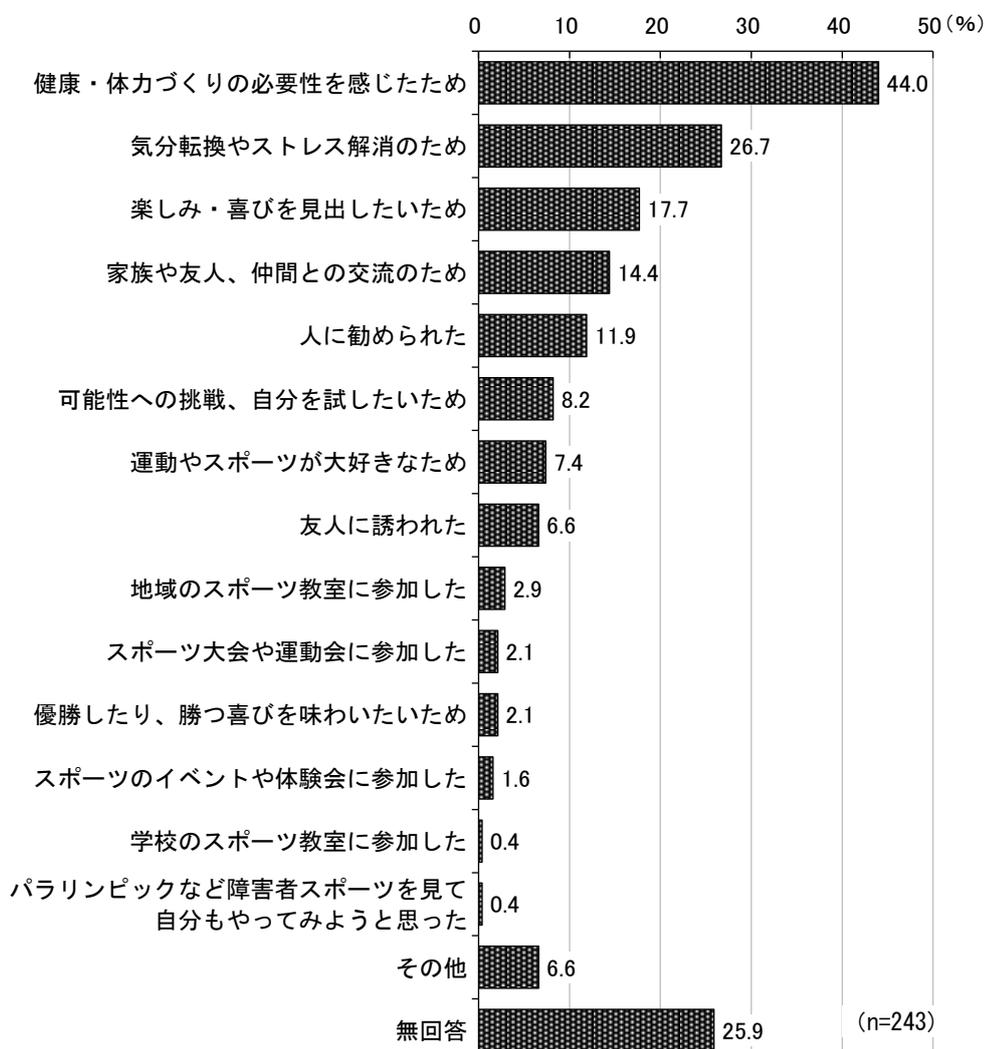
■運動やスポーツを行った場所（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位		
全体 n=243	自宅周辺 41.2	道路・遊歩道 21.0	公園・広場 19.8	家・自宅 14.0	地域の公共スポーツ施設 9.5		
手帳種類別	身体障害者手帳のみ n=169	自宅周辺 41.4	公園・広場／道路・遊歩道 18.9		地域の公共スポーツ施設／民間フィットネスクラブ 7.1		
	愛の手帳のみ n= 24	自宅周辺 37.5	道路・遊歩道 20.8	地域の公共スポーツ施設 16.7	家・自宅 12.5		
	精神障害者保健福祉手帳のみ n= 42	自宅周辺 45.2	公園・広場 33.3	道路・遊歩道 31.0	地域の公共スポーツ施設／家・自宅 14.3		
	複数手帳所持 n= 6	障害者専用スポーツ施設／地域の公共スポーツ施設／自宅周辺／道路・遊歩道／家・自宅				16.7	
身体障害種類別	視覚障害 n= 9	自宅周辺 88.9	道路・遊歩道 66.7	公園・広場／家・自宅 22.2		地域の公共スポーツ施設 11.1	
	聴覚障害 n= 20	自宅周辺 45.0	公園・広場 30.0	家・自宅 20.0	道路・遊歩道 15.0	地域の公共スポーツ施設／民間フィットネスクラブ／山・川・海 10.0	
	平衡機能障害 n= 1						
	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害 n= 3	自宅周辺／公園・広場／民間フィットネスクラブ／医療機関／その他				33.3	
	肢体不自由（上肢） n= 29	自宅周辺 24.1	福祉施設 17.2	公園・広場／家・自宅 13.8		道路・遊歩道 10.3	
	肢体不自由（下肢） n= 52	自宅周辺 38.5	道路・遊歩道 17.3	公園・広場 15.4	家・自宅 9.6	地域の公共スポーツ施設／民間フィットネスクラブ／福祉施設 7.7	
	肢体不自由（体幹） n= 5	自宅周辺 40.0	地域の公共スポーツ施設／福祉施設／家・自宅／その他				20.0
	肢体不自由・脳原性運動機能障害（上肢） n= -						
	肢体不自由・脳原性運動機能障害（移動） n= 2	福祉施設 50.0					
内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、免疫、肝臓） n= 79	自宅周辺 39.2	道路・遊歩道 20.3	公園・広場 19.0	家・自宅 13.9	民間フィットネスクラブ 6.3		

(2-3) 運動やスポーツを始めたきっかけ

《問5で「1. ウォーキング、散歩」～「43. その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
 問6-3 あなたが運動やスポーツを始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

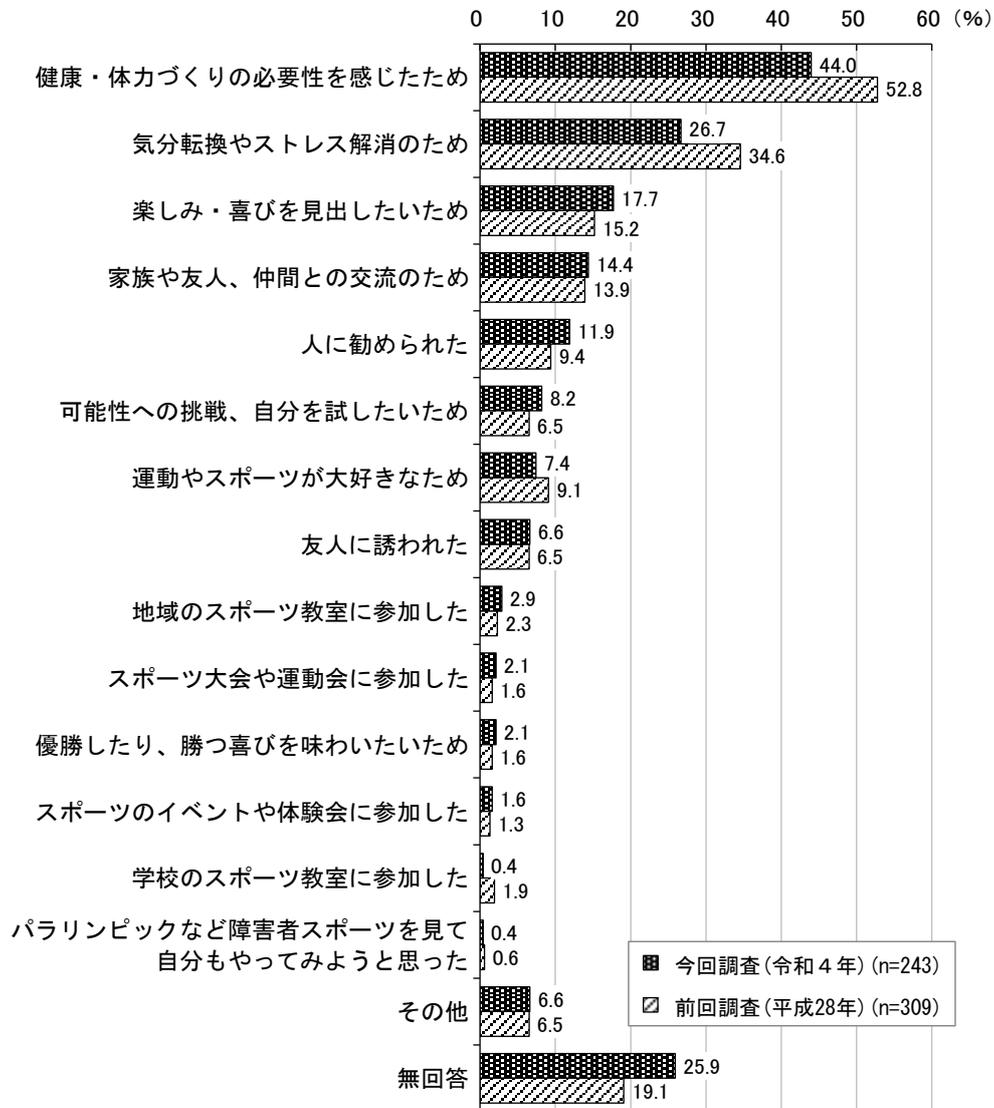


この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを始めたきっかけは、「健康・体力づくりの必要性を感じたため」が44.0%で最も多く、次いで、「気分転換やストレス解消のため」(26.7%)、「楽しみ・喜びを見出したいため」(17.7%)、「家族や友人、仲間との交流のため」(14.4%)、「人に勧められた」(11.9%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「健康・体力づくりの必要性を感じたため」（44.0%）は前回調査（52.8%）から8.8ポイント減少、「気分転換やストレス解消のため」（26.7%）は前回調査（34.6%）から7.9ポイント減少している。

■運動やスポーツを始めたきっかけ（複数回答）



【年代別／手帳種別】

年代別にみると、「健康・体力づくりの必要性を感じたため」は、年齢があがるにつれて減少していく傾向となり、「気分転換やストレス解消のため」は40代（42.5%）が多くなっている。

*手帳種別は参考とする。

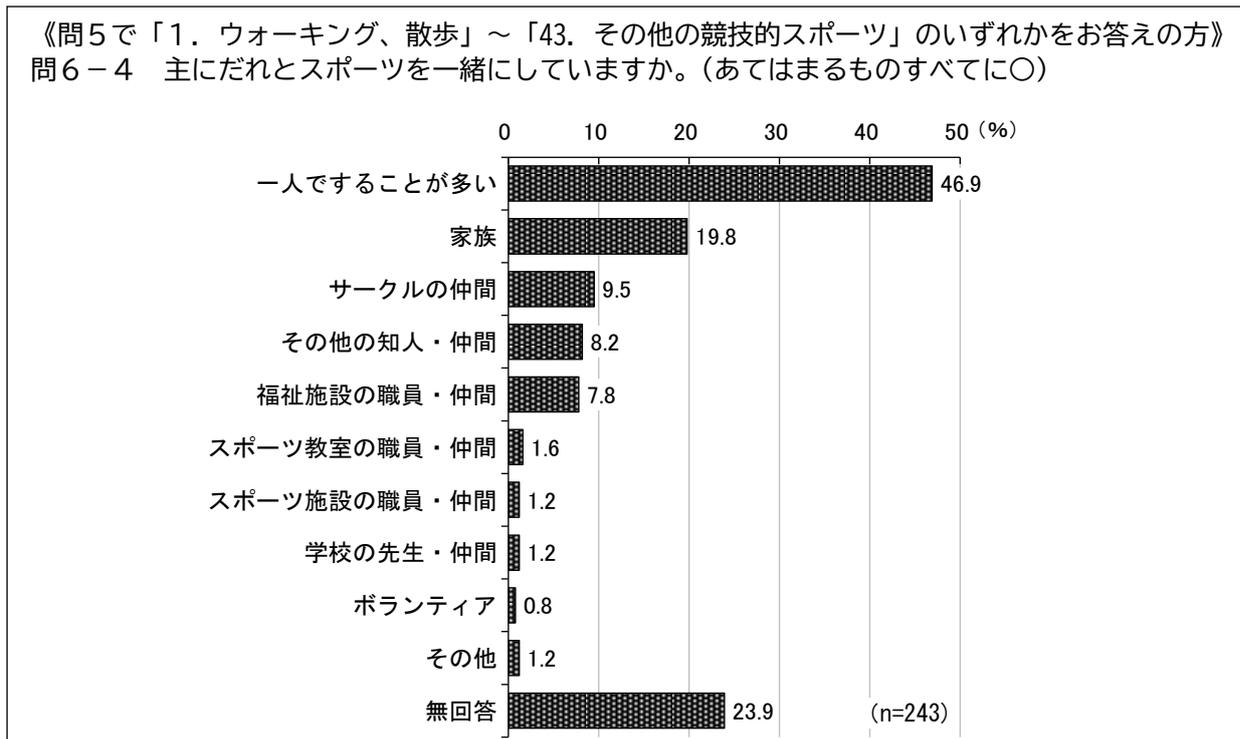
■運動やスポーツを始めたきっかけ（複数回答）

(%)

		n	健康・体力づくりの必要性を感じたため	気分転換やストレス解消のため	楽しみ・喜びを見出したいため	家族や友人、仲間との交流のため	人に勧められた	可能性への挑戦、自分を試したいため	運動やスポーツが大好きなため	友人に誘われた
全体		243	44.0	26.7	17.7	14.4	11.9	8.2	7.4	6.6
年代別	19歳以下	6	66.7	16.7	16.7	33.3	-	16.7	33.3	33.3
	20代	12	58.3	16.7	41.7	25.0	33.3	8.3	8.3	-
	30代	12	58.3	33.3	16.7	50.0	25.0	16.7	16.7	8.3
	40代	40	57.5	42.5	22.5	15.0	20.0	12.5	10.0	5.0
	50代	39	48.7	28.2	17.9	10.3	17.9	2.6	5.1	2.6
	60代	38	42.1	34.2	21.1	10.5	5.3	13.2	5.3	5.3
	70歳以上	95	32.6	17.9	11.6	10.5	5.3	5.3	5.3	8.4
手帳種別	身体障害者手帳のみ	169	42.6	25.4	17.8	11.8	6.5	8.3	7.7	4.7
	愛の手帳のみ	24	45.8	29.2	25.0	25.0	25.0	12.5	8.3	4.2
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	50.0	35.7	16.7	19.0	26.2	7.1	7.1	14.3
	複数手帳所持	6	33.3	-	-	16.7	16.7	-	-	16.7

		n	地域のスポーツ教室に参加した	スポーツ大会や運動会に参加した	優勝したり、勝つ喜びを味わいたいため	スポーツのイベントや体験会に参加した	学校のスポーツ教室に参加した	パラリンピックなど障害者スポーツを見て自分もやってみようと思った	その他	無回答
全体		243	2.9	2.1	2.1	1.6	0.4	0.4	6.6	25.9
年代別	19歳以下	6	-	-	-	16.7	-	-	-	16.7
	20代	12	-	8.3	-	8.3	-	-	-	-
	30代	12	16.7	8.3	-	8.3	-	-	8.3	16.7
	40代	40	-	2.5	2.5	-	-	-	7.5	12.5
	50代	39	2.6	-	2.6	-	-	-	2.6	17.9
	60代	38	2.6	2.6	2.6	-	-	-	13.2	26.3
	70歳以上	95	3.2	1.1	2.1	1.1	-	1.1	6.3	40.0
手帳種別	身体障害者手帳のみ	169	2.4	0.6	3.0	0.6	0.6	0.6	5.9	28.4
	愛の手帳のみ	24	8.3	12.5	-	12.5	-	-	-	16.7
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	2.4	2.4	-	-	-	-	9.5	21.4
	複数手帳所持	6	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3

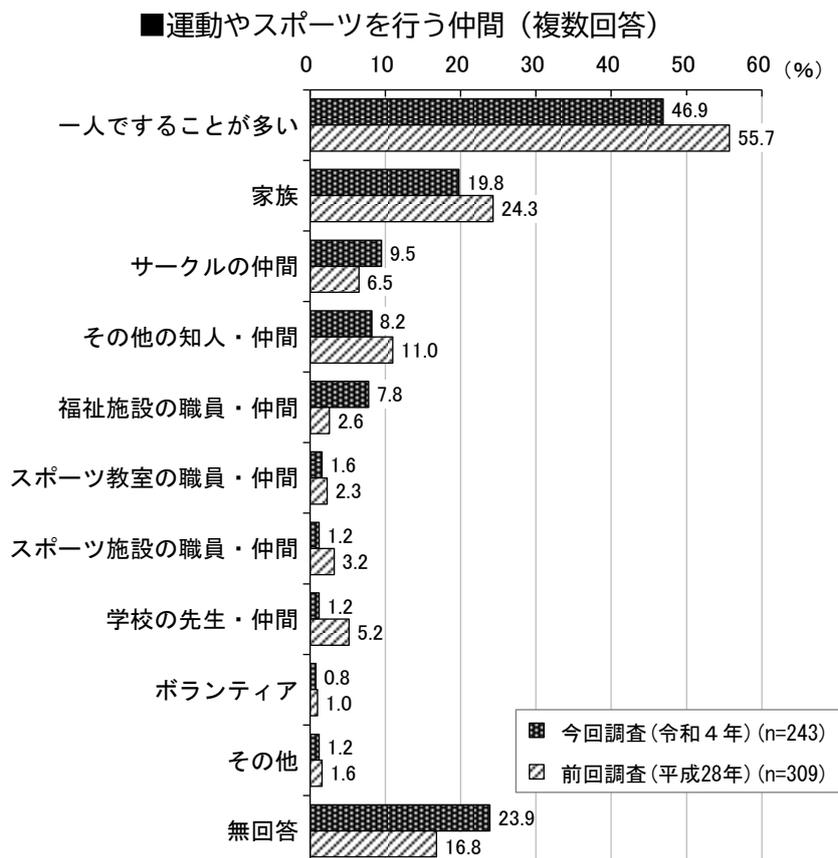
(2-4) 運動やスポーツを行う仲間



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行う仲間については、「一人ですることが多い」が46.9%で最も多く、次いで、「家族」(19.8%)、「サークルの仲間」(9.5%)、「その他の知人・仲間」(8.2%)、「福祉施設の職員・仲間」(7.8%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「一人ですることが多い」(46.9%)は前回調査(55.7%)から8.8ポイント減少、「福祉施設の職員・仲間」(7.8%)は前回調査(2.6%)から5.2ポイント増加している。



【年代別／手帳種別】

年代別にみると、「一人であることが多い」は40代（65.0%）が6割を超え、50～60代も5割を超えている。

*手帳種別は参考とする。

■運動やスポーツを行う仲間（複数回答）

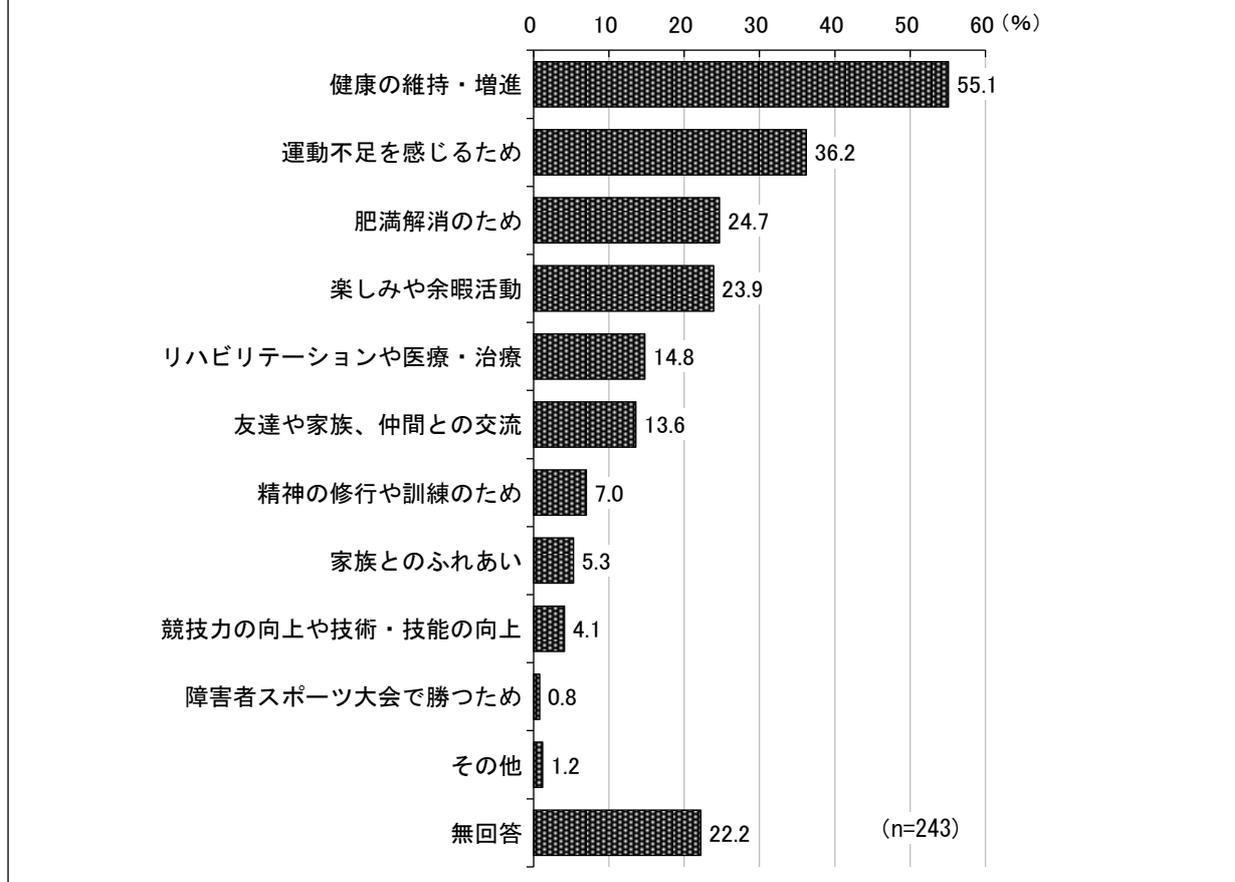
(%)

		n	一人であることが多い	家族	サークルの仲間	その他の知人・仲間	福祉施設の職員・仲間	スポーツ教室の職員・仲間
全体		243	46.9	19.8	9.5	8.2	7.8	1.6
年代別	19歳以下	6	16.7	16.7	33.3	16.7	-	16.7
	20代	12	66.7	41.7	8.3	-	-	-
	30代	12	41.7	41.7	16.7	8.3	-	8.3
	40代	40	65.0	22.5	5.0	7.5	10.0	-
	50代	39	51.3	23.1	-	10.3	7.7	-
	60代	38	57.9	21.1	10.5	7.9	13.2	-
	70歳以上	95	33.7	11.6	11.6	8.4	7.4	2.1
手帳種別	身体障害者手帳のみ	169	48.5	17.2	10.1	8.3	7.1	1.2
	愛の手帳のみ	24	37.5	25.0	16.7	-	12.5	8.3
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	50.0	26.2	4.8	14.3	7.1	-
	複数手帳所持	6	16.7	16.7	-	-	16.7	-

		n	スポーツ施設の職員・仲間	学校の先生・仲間	ボランティア	その他	無回答
全体		243	1.2	1.2	0.8	1.2	23.9
年代別	19歳以下	6	-	33.3	-	-	16.7
	20代	12	-	-	-	-	-
	30代	12	8.3	8.3	8.3	-	16.7
	40代	40	-	-	2.5	-	15.0
	50代	39	-	-	-	2.6	17.9
	60代	38	-	-	-	2.6	23.7
	70歳以上	95	2.1	-	-	1.1	34.7
手帳種別	身体障害者手帳のみ	169	1.2	-	-	0.6	25.4
	愛の手帳のみ	24	4.2	12.5	4.2	-	16.7
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	-	-	2.4	-	21.4
	複数手帳所持	6	-	-	-	33.3	33.3

(2-5) 運動やスポーツを行う理由

《問5で「1. ウォーキング、散歩」～「43. その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
問6-5 あなたが運動やスポーツをする理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

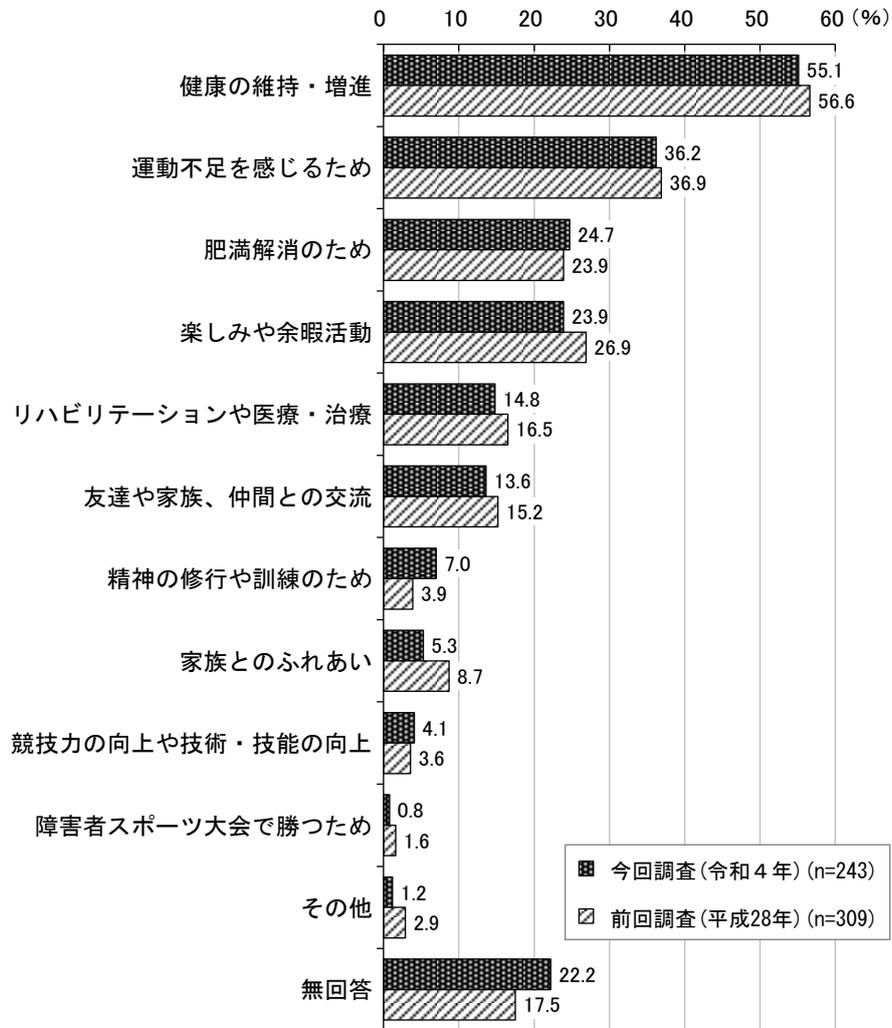


この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行う理由は、「健康の維持・増進」が55.1%で最も多く、次いで、「運動不足を感じるため」(36.2%)、「肥満解消のため」(24.7%)、「楽しみや余暇活動」(23.9%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、傾向に大きな差はみられない。「肥満解消のため」（24.7%）は、前回調査（23.9%）では「楽しみや余暇活動」に次いで 4 番目であったが、今回調査では 3 番目となっている。

■運動やスポーツを行う理由（複数回答）



【年代別／手帳種類別】

年代別にみると、「健康の維持・増進」は、年齢があがるにつれて減少していく傾向となっている。

*手帳種類別は参考とする。

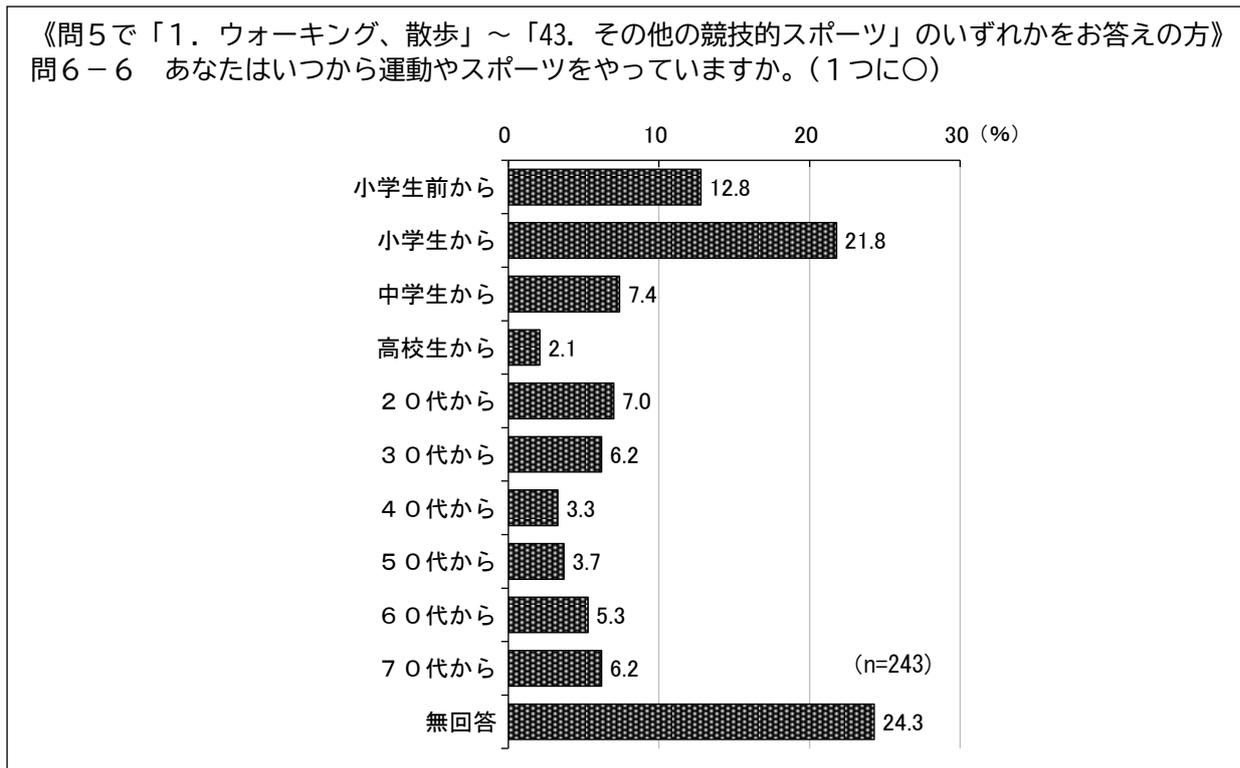
■運動やスポーツを行う理由（複数回答）

(%)

		n	健康の維持・増進	運動不足を感じるため	肥満解消のため	楽しみや余暇活動	リハビリテーションや医療・治療	友達や家族、仲間との交流
全体		243	55.1	36.2	24.7	23.9	14.8	13.6
年代別	19歳以下	6	50.0	33.3	50.0	33.3	-	50.0
	20代	12	75.0	58.3	25.0	41.7	8.3	8.3
	30代	12	75.0	50.0	58.3	50.0	-	16.7
	40代	40	67.5	45.0	35.0	32.5	12.5	20.0
	50代	39	56.4	30.8	43.6	20.5	15.4	15.4
	60代	38	52.6	42.1	21.1	15.8	28.9	10.5
	70歳以上	95	45.3	28.4	8.4	17.9	13.7	9.5
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	169	53.3	34.9	17.2	21.9	14.8	12.4
	愛の手帳のみ	24	50.0	33.3	41.7	37.5	4.2	16.7
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	69.0	47.6	40.5	28.6	19.0	16.7
	複数手帳所持	6	33.3	16.7	50.0	-	33.3	16.7

		n	精神の修行や訓練のため	家族とのふれあい	競技力の向上や技術・技能の向上	障害者スポーツ大会で勝つため	その他	無回答
全体		243	7.0	5.3	4.1	0.8	1.2	22.2
年代別	19歳以下	6	16.7	-	33.3	-	-	16.7
	20代	12	25.0	8.3	-	-	-	-
	30代	12	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	8.3
	40代	40	12.5	5.0	2.5	2.5	2.5	12.5
	50代	39	7.7	2.6	2.6	-	2.6	15.4
	60代	38	5.3	2.6	5.3	-	-	23.7
	70歳以上	95	2.1	6.3	2.1	-	-	33.7
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	169	4.7	5.9	3.6	-	0.6	24.3
	愛の手帳のみ	24	16.7	-	8.3	8.3	-	16.7
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	11.9	7.1	4.8	-	4.8	16.7
	複数手帳所持	6	-	-	-	-	-	33.3

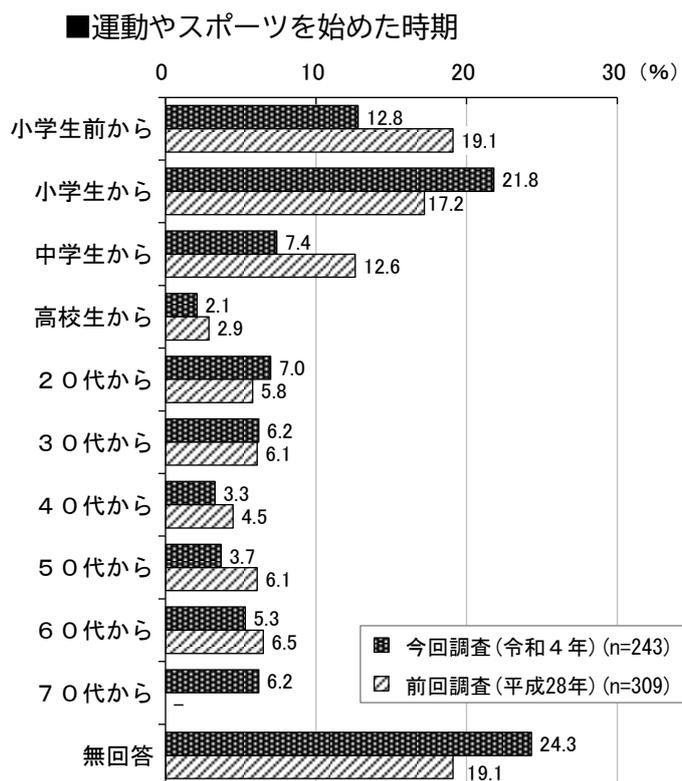
(2-6) 運動やスポーツを始めた時期



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを始めた時期は、「小学生から」が21.8%で最も多く、次いで、「小学生前から」(12.8%)、「中学生から」(7.4%)、「20代から」(7.0%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「小学生前から」(12.8%)は前回調査(19.1%)から6.3ポイント減少、「中学生から」(7.4%)は前回調査(12.6%)から5.2ポイント減少している。



【年代別／手帳種別】

年代別にみると、60代以下は「小学生前から」、「小学生から」の割合が多く、70代以上は「70代から」（15.8%）が最も多くなっている。

*手帳種別は参考とする。

■運動やスポーツを始めた時期

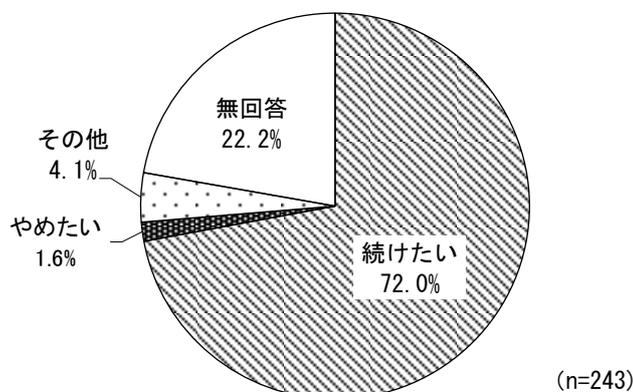
(%)

	n	小学生前 から	小学生から	中学生から	高校生から	20代から	30代から
全 体	243	12.8	21.8	7.4	2.1	7.0	6.2
年 代 別	19歳以下	6	50.0	33.3	-	-	-
	20代	12	25.0	25.0	16.7	8.3	25.0
	30代	12	25.0	25.0	16.7	-	8.3
	40代	40	15.0	27.5	5.0	5.0	20.0
	50代	39	5.1	38.5	10.3	-	10.3
	60代	38	23.7	21.1	2.6	-	-
	70歳以上	95	5.3	11.6	7.4	2.1	1.1
手 帳 種 別	身体障害者手帳のみ	169	10.7	18.9	7.1	2.4	5.3
	愛の手帳のみ	24	33.3	20.8	12.5	4.2	8.3
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	11.9	33.3	7.1	-	11.9
	複数手帳所持	6	-	-	-	-	16.7

	n	40代から	50代から	60代から	70代から	無回答
全 体	243	3.3	3.7	5.3	6.2	24.3
年 代 別	19歳以下	6	-	-	-	16.7
	20代	12	-	-	-	-
	30代	12	-	-	-	16.7
	40代	40	-	-	-	12.5
	50代	39	5.1	7.7	-	17.9
	60代	38	5.3	7.9	10.5	-
	70歳以上	95	3.2	3.2	9.5	15.8
手 帳 種 別	身体障害者手帳のみ	169	4.1	4.1	7.1	8.9
	愛の手帳のみ	24	-	-	-	16.7
	精神障害者保健福祉手帳のみ	42	2.4	2.4	2.4	-
	複数手帳所持	6	-	16.7	-	-

(2-7) 運動やスポーツの継続意向

《問5で「1. ウォーキング、散歩」～「43. その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
 問6-7 あなたはこれからも運動やスポーツを続けたいと思いますか。(1つに○)

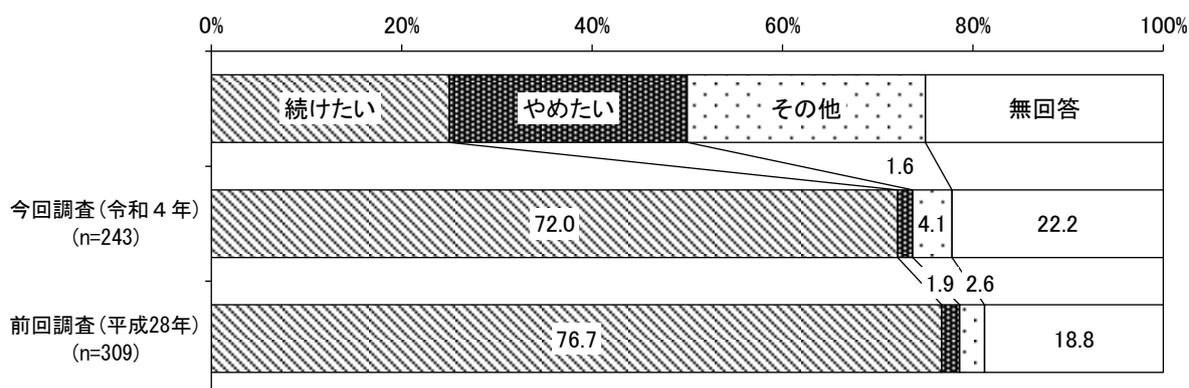


この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを続けたいと思うかについては、「続けたい」(72.0%)が「やめたい」(1.6%)を大きく上回っている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「続けたい」(72.0%)は前回調査(76.7%)から4.7ポイント減少している。

■運動やスポーツの継続意向

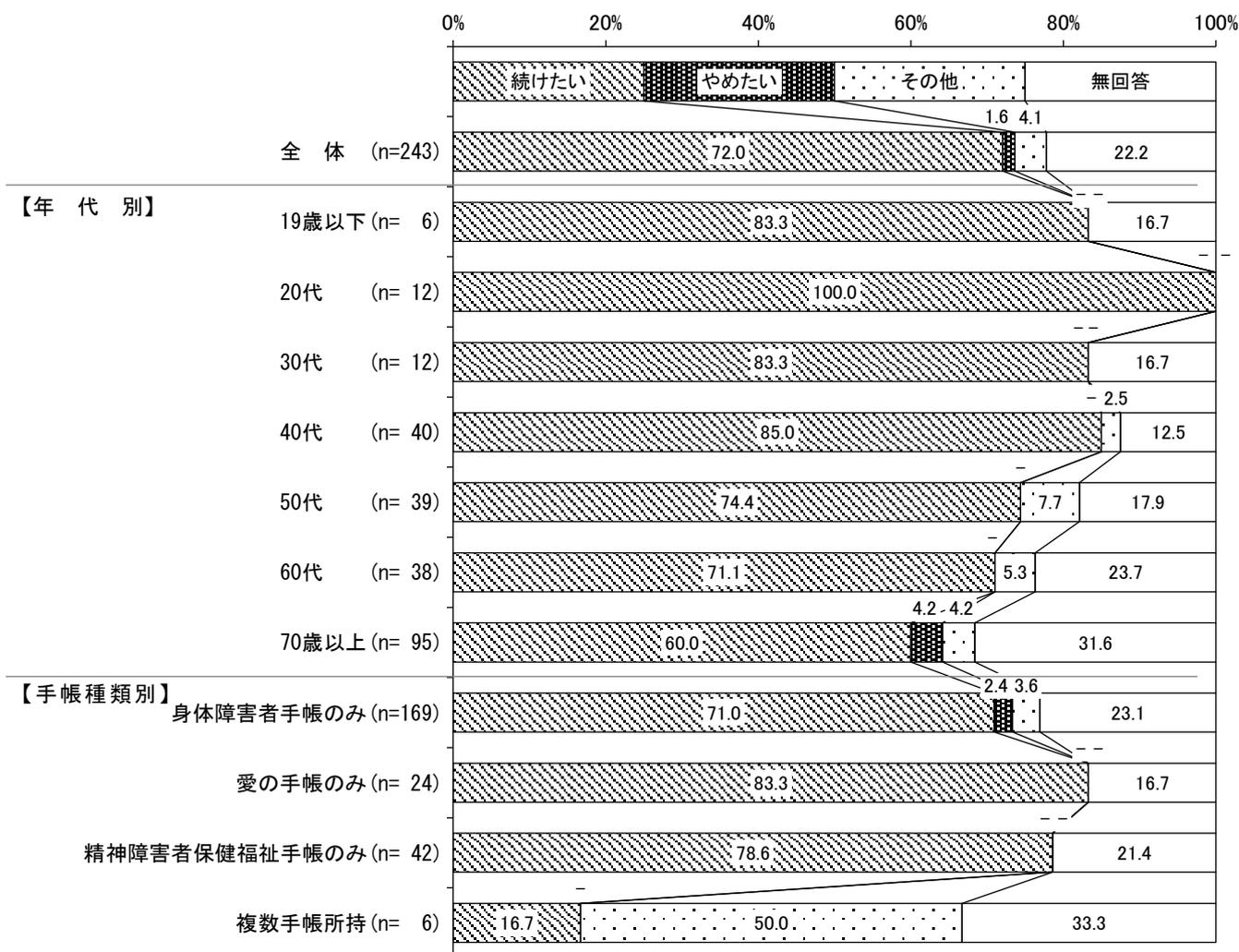


【年代別／手帳種別】

年代別にみると、「続けたい」は、年齢があがるにつれて減少していく傾向となっているが、「やめたい」と回答したのは70歳以上のみである。

*手帳種別は参考とする。

■運動やスポーツの継続意向

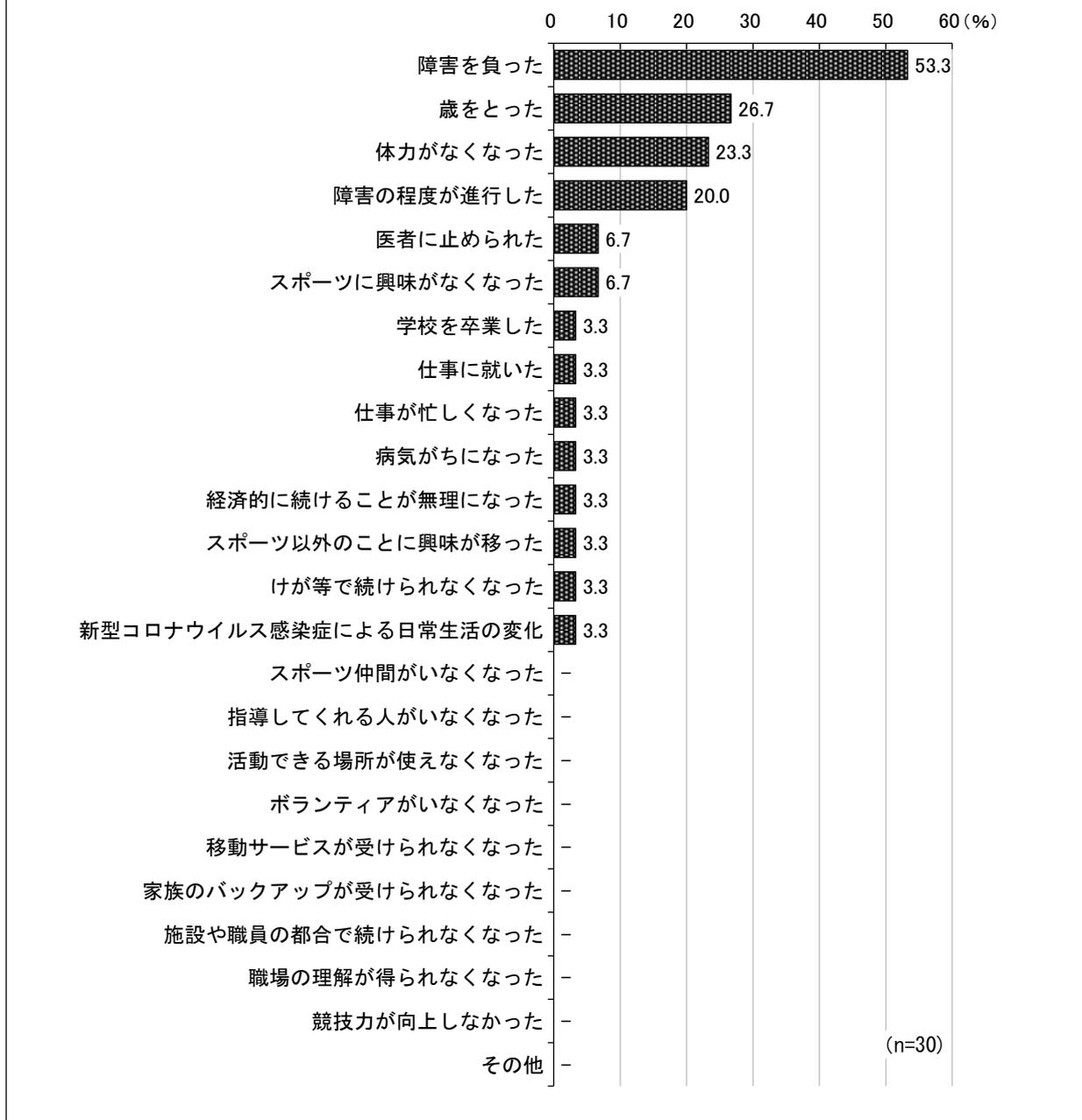


(3-1) 運動やスポーツが続けられなくなった理由

《問5で「44. 以前はしたことがあるが、今はしていない」とお答えの方》

問7-1 あなたが運動やスポーツを続けられなくなった理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



以前は運動やスポーツをしていたが、今はしていない方の運動やスポーツを続けられなくなった理由は、「障害を負った」が53.3%で最も多く、次いで、「歳をとった」(26.7%)、「体力がなくなった」(23.3%)、「障害の程度が進行した」(20.0%) などとなっている。

【経年比較】

*回答数が少ないため参考とする。

*「新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化」は今回調査の新規項目。

■運動やスポーツが続けられなくなった理由（複数回答）



【年代別／手帳種類別】

*回答数が少ないため参考とする。

*回答数がゼロの項目は省略した。

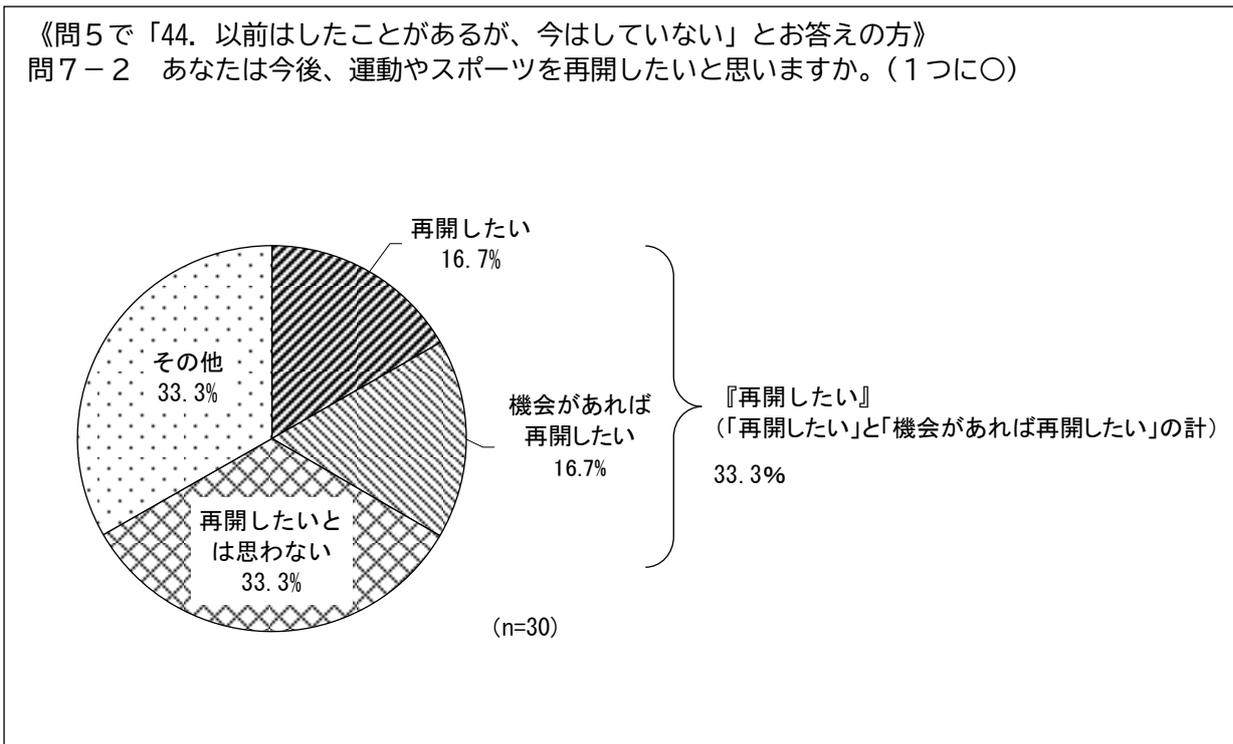
■運動やスポーツが続けられなくなった理由（複数回答）

(%)

		n	障害を負った	歳をとった	体力がなくなった	障害の程度が進行した	医者に止められた	スポーツに興味なくなった	学校を卒業した
全 体		30	53.3	26.7	23.3	20.0	6.7	6.7	3.3
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	30代	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	40代	1	-	-	-	-	-	-	-
	50代	1	-	-	-	-	-	-	100.0
	60代	3	-	66.7	33.3	-	-	66.7	-
	70歳以上	22	63.6	27.3	22.7	27.3	9.1	-	-
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	27	59.3	25.9	25.9	18.5	7.4	3.7	3.7
	愛の手帳のみ	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害者保健福祉手帳のみ	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	複数手帳所持	1	-	-	-	100.0	-	-	-

		n	仕事に就いた	仕事が忙しくなった	病気がちになった	経済的に続けることが無理になった	スポーツ以外のことに興味が移った	けが等で続けられなくなった	新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化
全 体		30	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	1	-	-	-	-	-	-	-
	30代	2	-	-	-	-	-	-	-
	40代	1	-	-	-	100.0	-	100.0	100.0
	50代	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	60代	3	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上	22	-	-	4.5	-	4.5	-	-
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	27	3.7	3.7	3.7	-	3.7	-	-
	愛の手帳のみ	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害者保健福祉手帳のみ	2	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
	複数手帳所持	1	-	-	-	-	-	-	-

(3-2) 運動やスポーツの再開意向

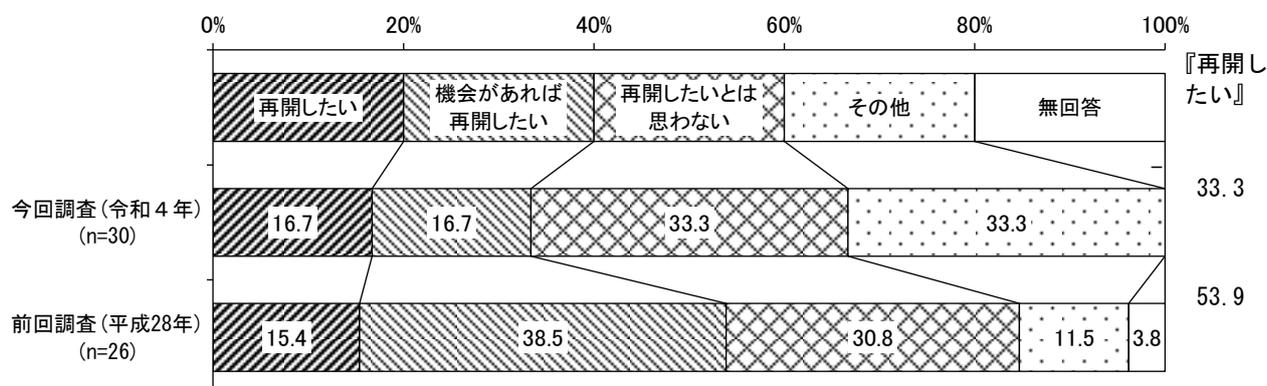


以前は運動やスポーツをしていたが、今はしていない方の今後運動やスポーツを再開したいかについては、「再開したいとは思わない」と「その他」が33.3%で最も多く、『再開したい』（「再開したい」（16.7%）と「機会があれば再開したい」（16.7%）の計）は33.3%となっている。

【経年比較】

*回答数が少ないため参考とする。

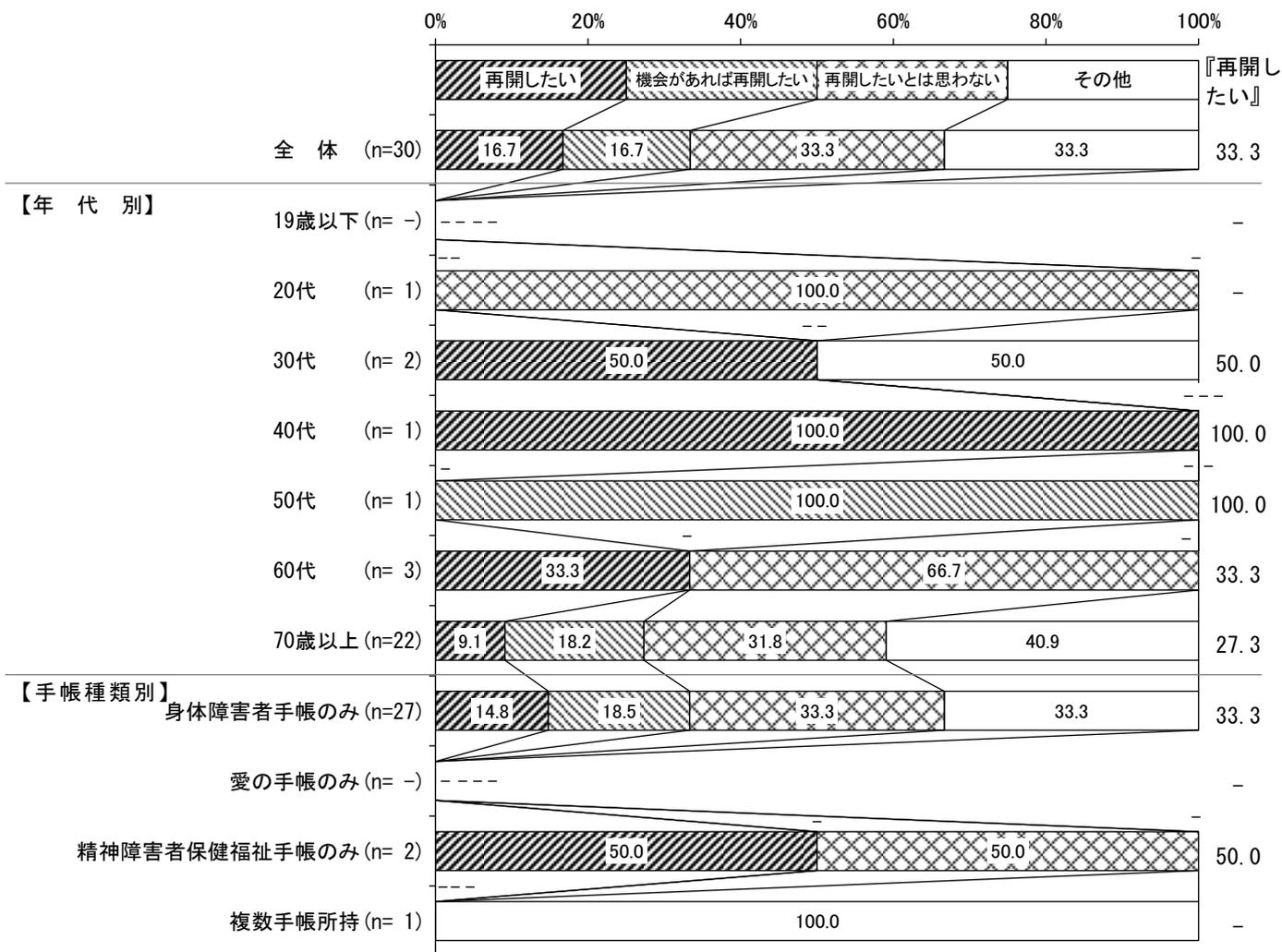
■運動やスポーツの再開意向



【年代別／手帳種別】

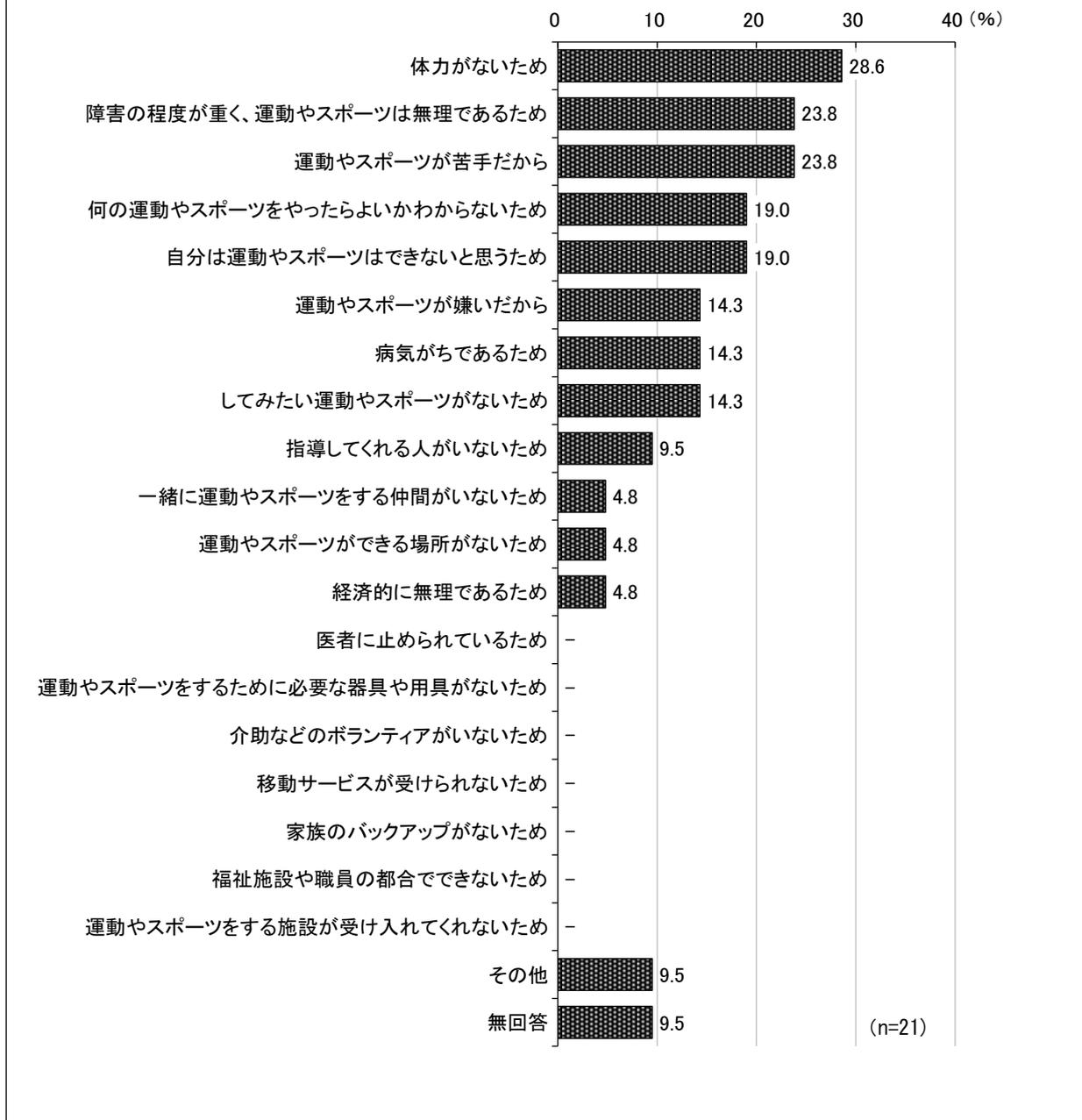
*回答数が少ないため参考とする。

■運動やスポーツの再開意向



(4-1) 運動やスポーツをしない理由

《問5で「45. 今まで運動やスポーツをしたことがない」とお答えの方》
 問8-1 あなたが運動やスポーツをしない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

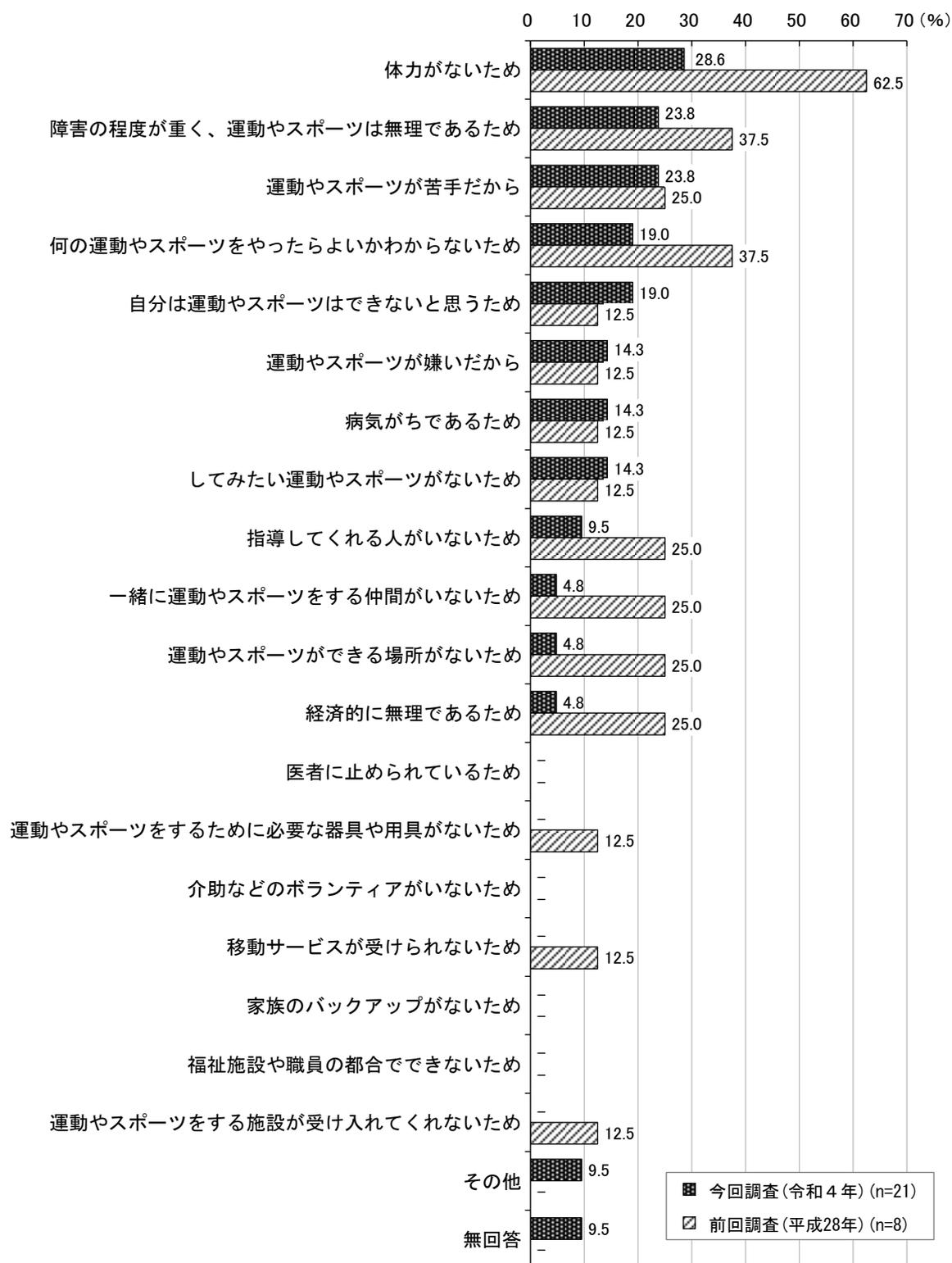


今まで運動やスポーツをしたことがない方の運動やスポーツをしない理由は、「体力がないため」が28.6%で最も多く、次いで、「障害の程度が重く、運動やスポーツは無理であるため」、「運動やスポーツが苦手だから」（ともに23.8%）、「何の運動やスポーツをやったらよいかわからないため」、「自分は運動やスポーツはできないと思うため」（ともに19.0%）などとなっている。

【経年比較】

*回答数が少ないため参考とする。

■運動やスポーツをしない理由（複数回答）



【年代別／手帳種類別】

*回答数が少ないため参考とする。

*回答数がゼロの項目は省略した。

■運動やスポーツをしない理由（複数回答）

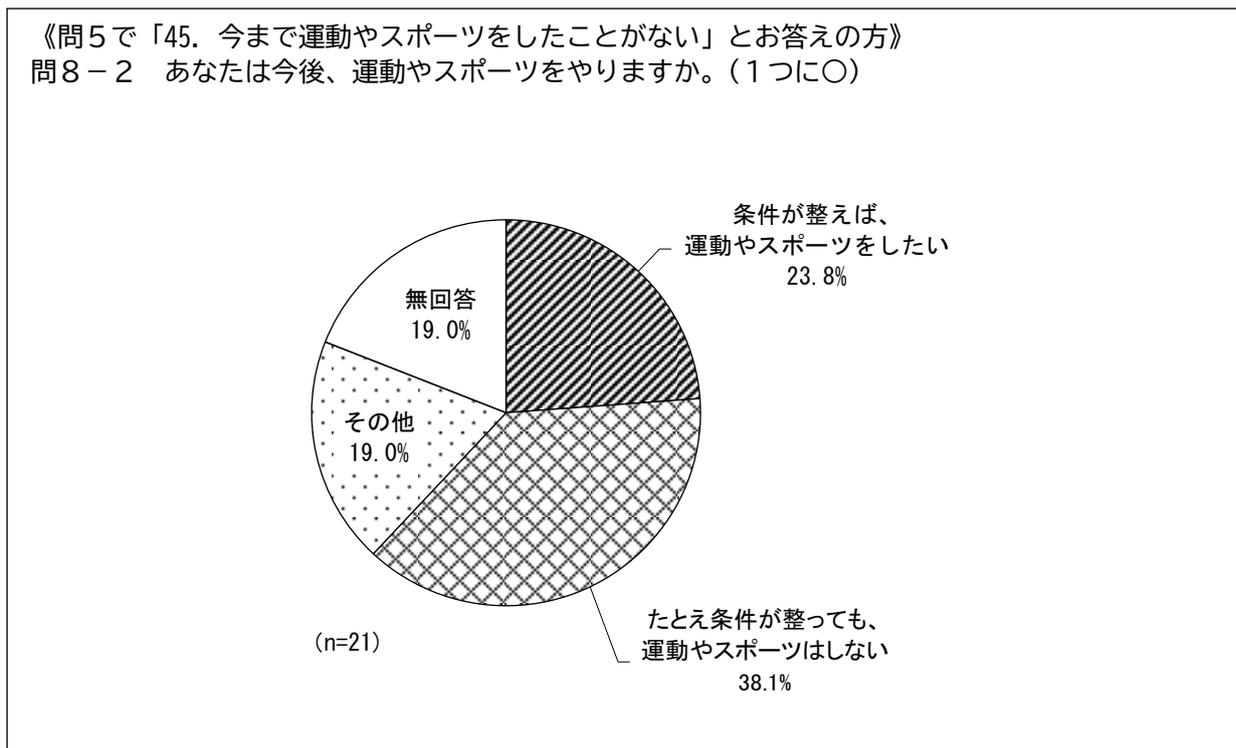
(%)

		n	体力がないため	障害の程度が重く、運動やスポーツは無理であるため	運動やスポーツが苦手だから	何の運動やスポーツをやったらよいかわからないため	自分は運動やスポーツはできないと思うため	運動やスポーツが嫌いだから	病気がちであるため
全体		21	28.6	23.8	23.8	19.0	19.0	14.3	14.3
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	40代	1	100.0	-	-	-	-	100.0	100.0
	50代	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7
	60代	3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	70歳以上	13	23.1	23.1	23.1	15.4	23.1	7.7	-
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	15	20.0	26.7	20.0	13.3	20.0	-	-
	愛の手帳のみ	2	50.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-
	精神障害者保健福祉手帳のみ	2	50.0	-	-	-	-	50.0	100.0
	複数手帳所持	1	-	100.0	-	-	-	-	-

		n	してみたい運動やスポーツがないため	指導してくれる人がいないため	一緒に運動やスポーツをする仲間がいないため	運動やスポーツができる場所がないため	経済的に無理であるため	その他	無回答
全体		21	14.3	9.5	4.8	4.8	4.8	9.5	9.5
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	1	-	-	-	-	-	-	-
	40代	1	-	-	-	-	-	-	-
	50代	3	66.7	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-
	60代	3	-	33.3	33.3	-	-	-	-
	70歳以上	13	7.7	-	-	-	-	7.7	15.4
手帳種類別	身体障害者手帳のみ	15	-	6.7	6.7	-	-	13.3	13.3
	愛の手帳のみ	2	50.0	-	-	-	-	-	-
	精神障害者保健福祉手帳のみ	2	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-
	複数手帳所持	1	-	-	-	-	-	-	-

(4-2) 運動やスポーツの実施意向

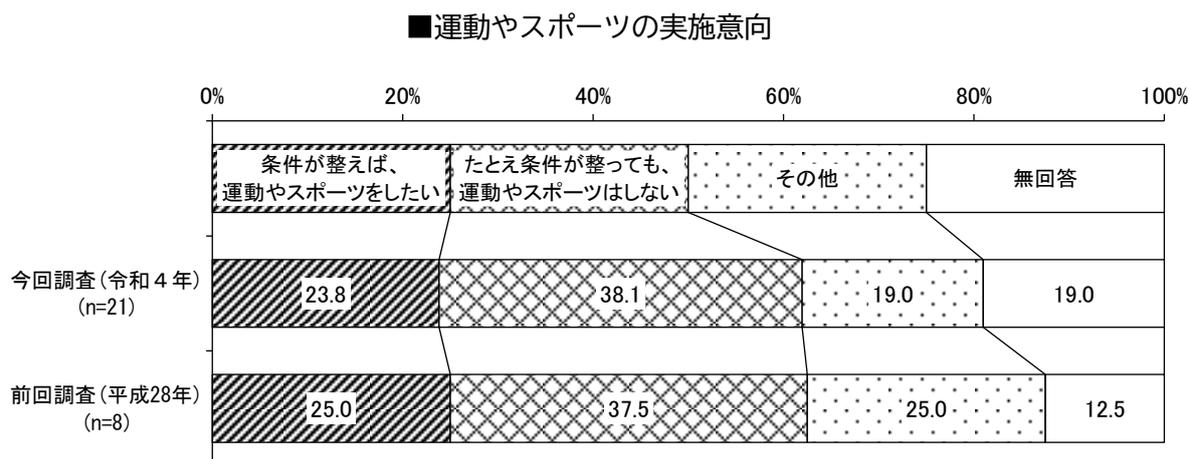
《問5で「45. 今まで運動やスポーツをしたことがない」とお答えの方》
 問8-2 あなたは今後、運動やスポーツをやりますか。(1つに○)



今まで運動やスポーツをしたことがない方の今後、運動やスポーツをやりたいかについては、「たとえ条件が整っても、運動やスポーツはしない」(38.1%)が「条件が整えば、運動やスポーツをしたい」(23.8%)を上回っている。

【経年比較】

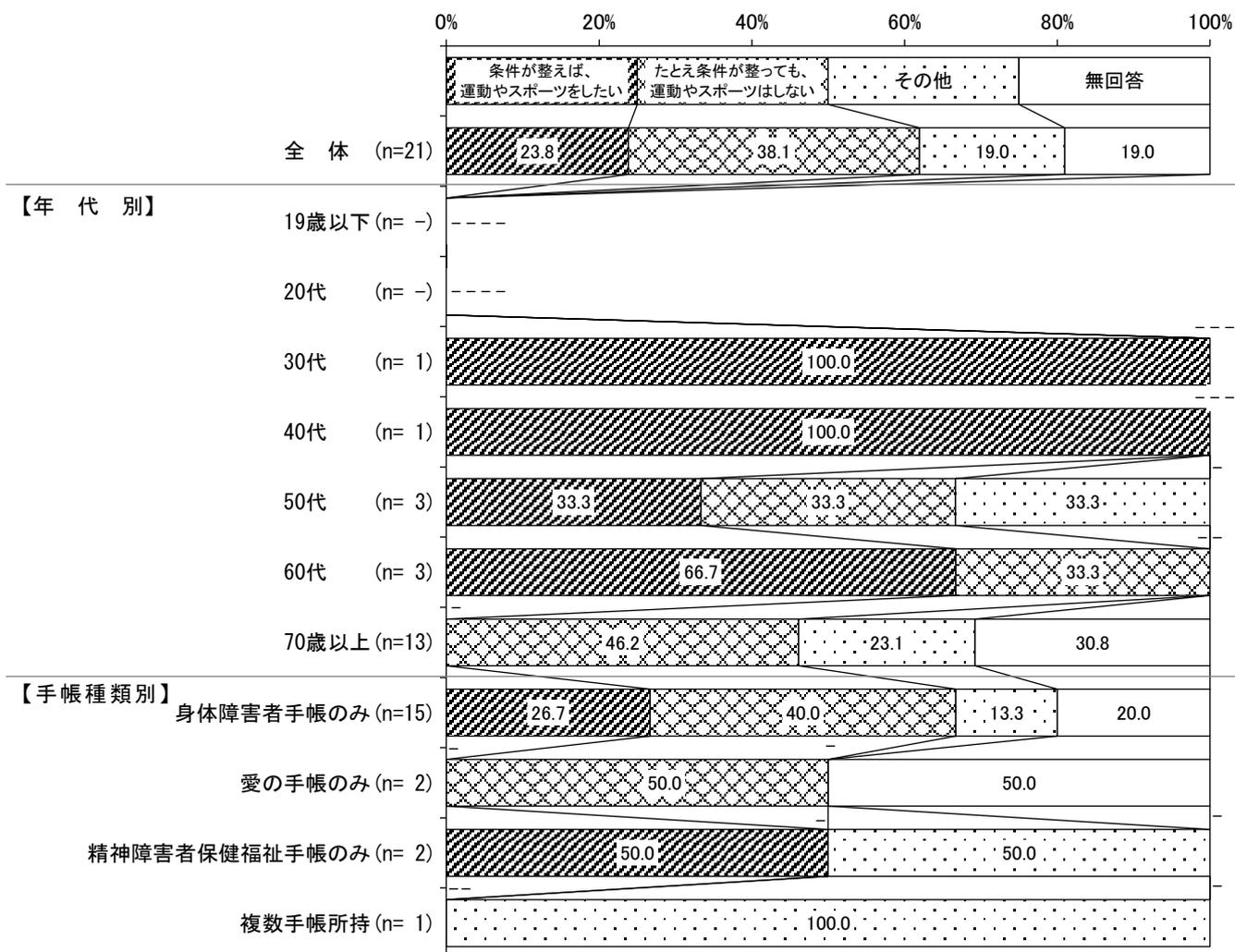
*回答数が少ないため参考とする。



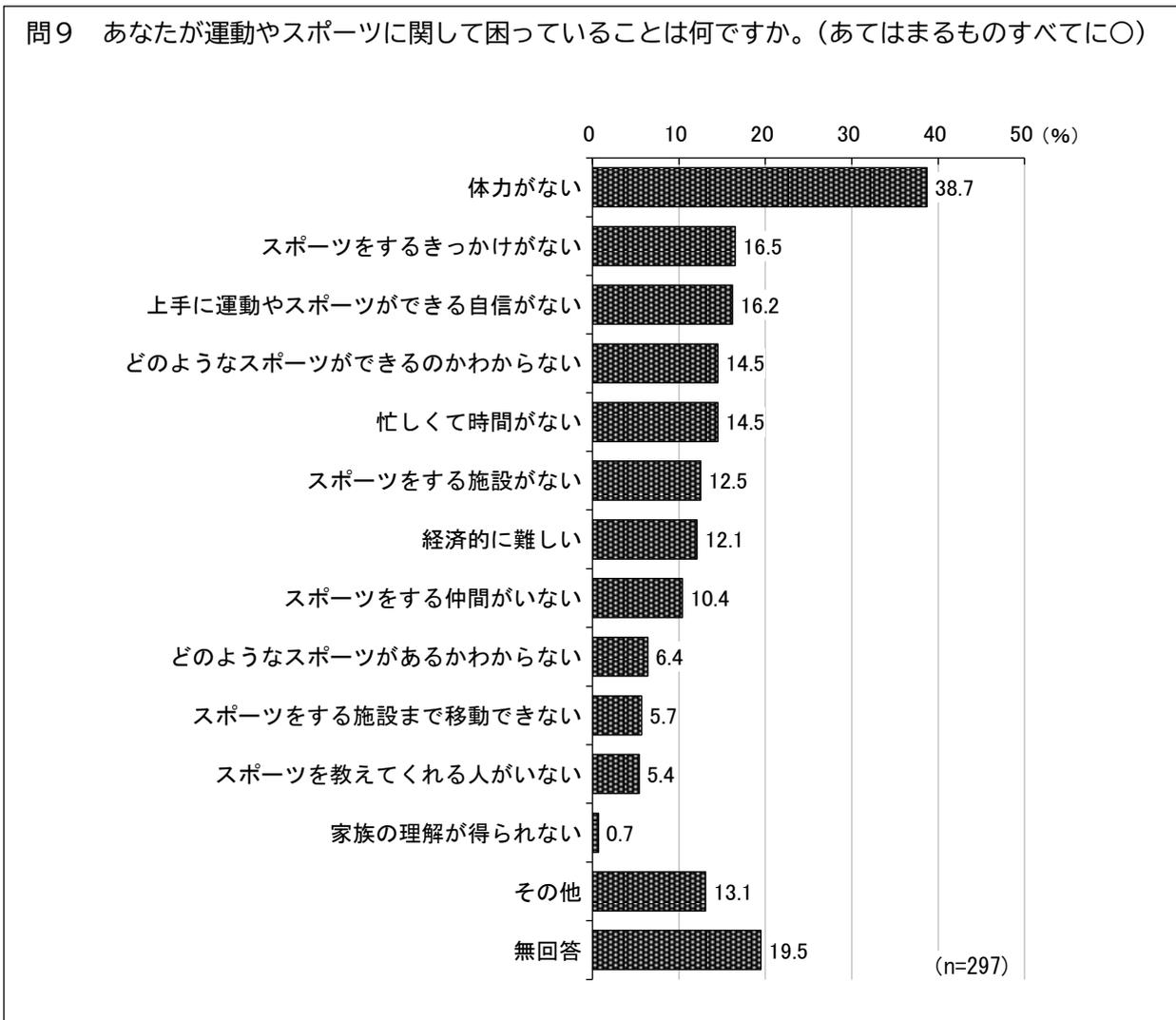
【年代別／手帳種類別】

*回答数が少ないため参考とする。

■運動やスポーツの実施意向



(5) 運動やスポーツに関して困っていること

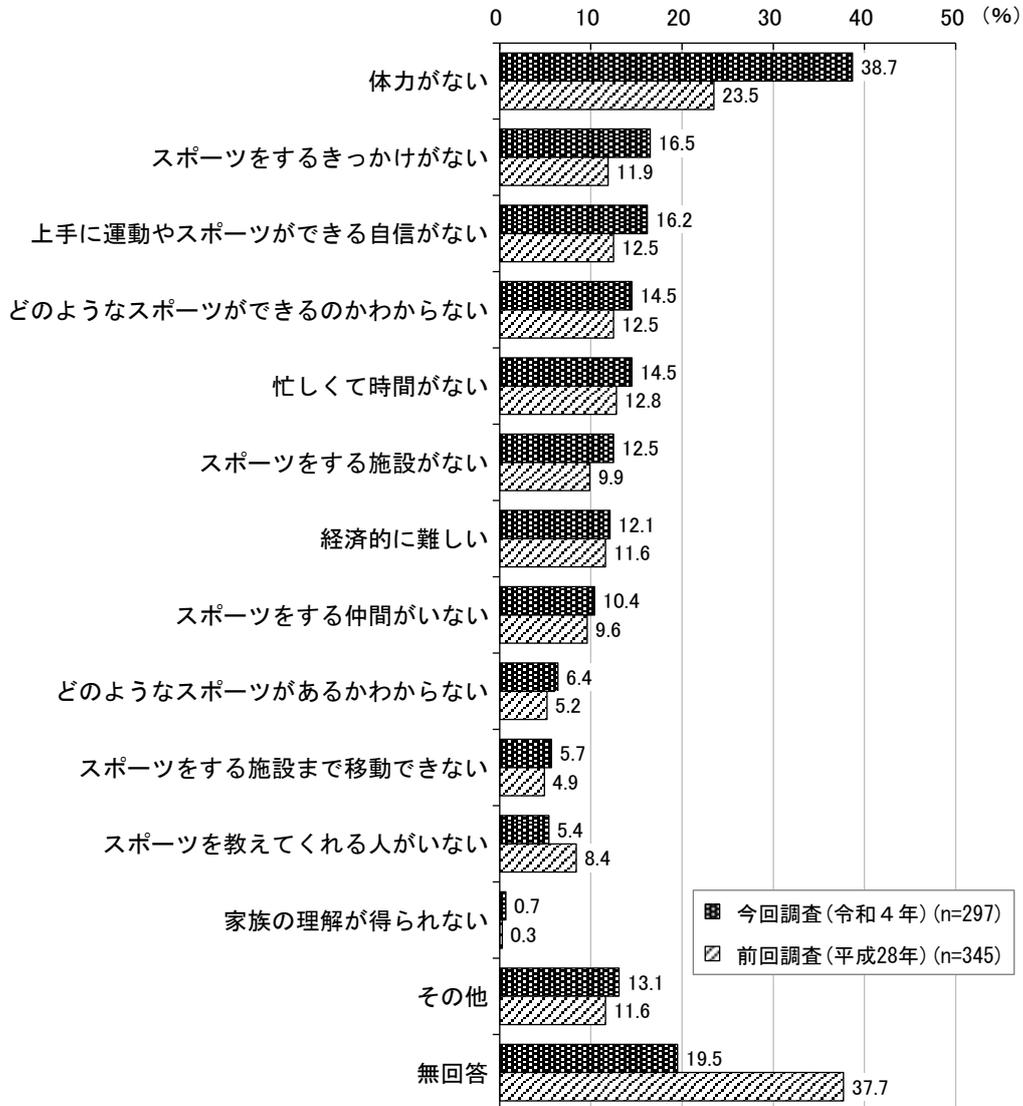


運動やスポーツに関して困っていることは、「体力がない」が 38.7%で最も多く、次いで、「スポーツをするきっかけがない」(16.5%)、「上手に運動やスポーツができる自信がない」(16.2%)、「どのようなスポーツができるのかわからない」、「忙しくて時間がない」(ともに 14.5%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「体力がない」（38.7%）は前回調査（23.5%）から 15.2 ポイント増加、「スポーツをするきっかけがない」（16.5%）は前回調査（11.9%）から 4.6 ポイント増加している。

■運動やスポーツに関して困っていること（複数回答）



【年代別】

年代別にみると、50代以下は「忙しくて時間がない」の割合が多くなっている。

■運動やスポーツに関して困っていること（複数回答）

(%)

	n	体力がない	スポーツをするきっかけがない	上手に運動やスポーツができる自信がない	どのようなスポーツができるのかわからない	忙しくて時間がない	スポーツをする施設がない	経済的に難しい
全体	297	38.7	16.5	16.2	14.5	14.5	12.5	12.1
19歳以下	6	-	50.0	-	-	33.3	16.7	-
20代	13	30.8	38.5	15.4	7.7	23.1	15.4	-
30代	15	33.3	20.0	-	-	26.7	40.0	26.7
40代	42	38.1	28.6	26.2	23.8	35.7	21.4	16.7
50代	43	32.6	16.3	11.6	14.0	25.6	9.3	27.9
60代	44	36.4	15.9	20.5	18.2	4.5	11.4	4.5
70歳以上	133	45.1	9.0	15.8	13.5	4.5	7.5	8.3

	n	スポーツをする仲間がない	どのようなスポーツがあるかわからない	スポーツをする施設まで移動できない	スポーツを教えてくれる人がいない	家族の理解が得られない	その他	無回答
全体	297	10.4	6.4	5.7	5.4	0.7	13.1	19.5
19歳以下	6	50.0	-	-	-	-	16.7	16.7
20代	13	7.7	-	-	15.4	-	15.4	15.4
30代	15	6.7	-	6.7	-	-	26.7	6.7
40代	42	23.8	14.3	7.1	11.9	2.4	9.5	9.5
50代	43	11.6	4.7	4.7	4.7	-	14.0	16.3
60代	44	6.8	4.5	4.5	9.1	-	20.5	15.9
70歳以上	133	6.0	6.8	6.8	2.3	0.8	9.8	26.3

【手帳種別／身体障害種別】

*手帳種別・身体障害種別は参考とする。

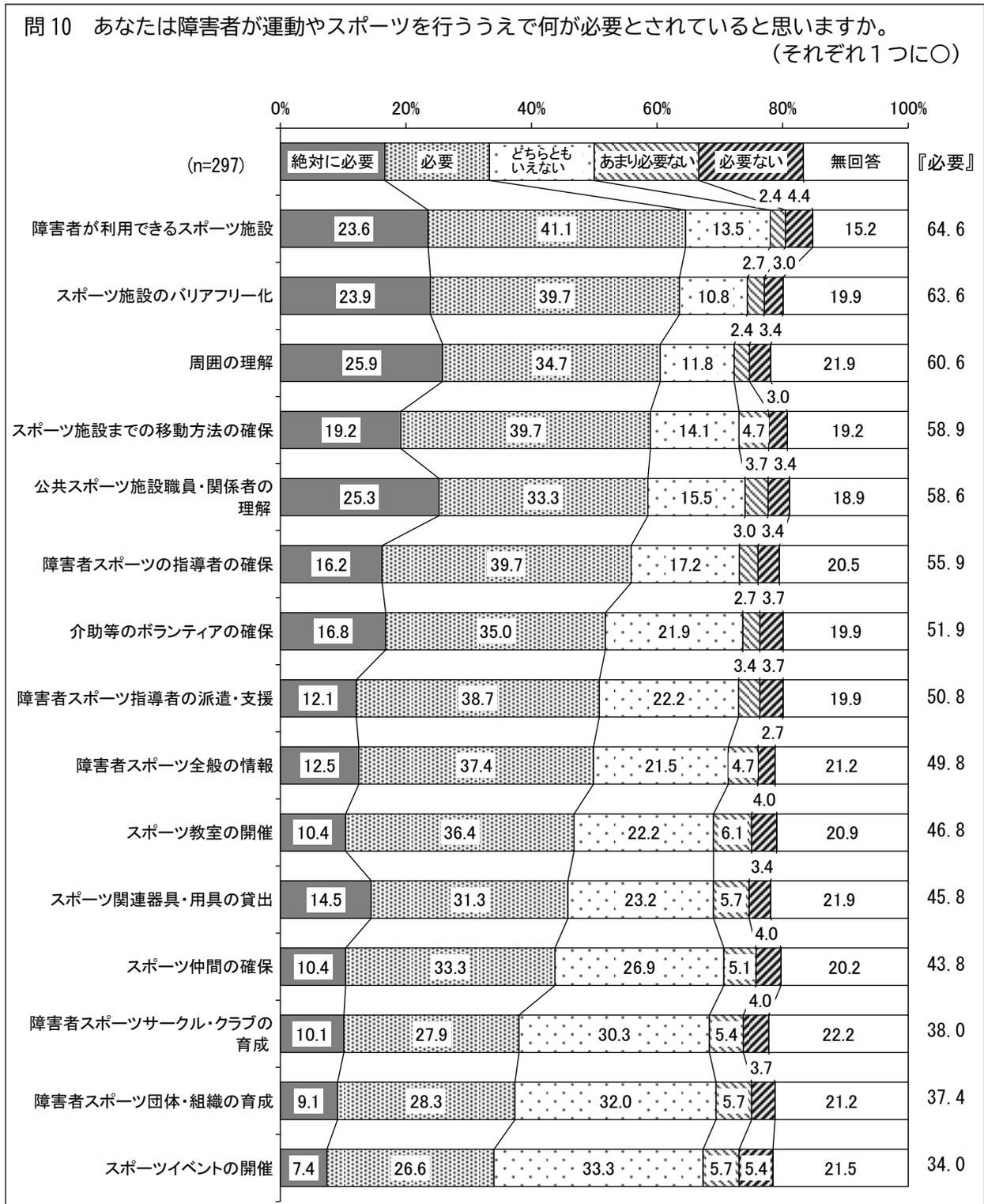
■運動やスポーツに関して困っていること（複数回答）

(%)

	n	体力がない	スポーツをするきっかけがない	上手に運動やスポーツができる自信がない	どのようなスポーツができるのかわからない	忙しくて時間がない	スポーツをする施設がない	経済的に難しい	
全体	297	38.7	16.5	16.2	14.5	14.5	12.5	12.1	
手帳種別	身体障害者手帳のみ	214	37.9	14.0	15.0	15.9	10.7	11.7	10.7
	愛の手帳のみ	26	23.1	19.2	11.5	11.5	15.4	11.5	-
	精神障害者保健福祉手帳のみ	46	47.8	23.9	23.9	13.0	34.8	19.6	26.1
	複数手帳所持	8	50.0	25.0	25.0	-	-	-	12.5
身体障害種別	視覚障害	11	27.3	9.1	-	9.1	-	18.2	-
	聴覚障害	26	46.2	11.5	19.2	7.7	11.5	7.7	15.4
	平衡機能障害	1	100.0	-	100.0	-	-	-	-
	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害	4	25.0	-	-	25.0	-	25.0	-
	肢体不自由(上肢)	38	39.5	15.8	21.1	23.7	10.5	21.1	10.5
	肢体不自由(下肢)	67	40.3	13.4	19.4	23.9	4.5	14.9	11.9
	肢体不自由(体幹)	14	42.9	7.1	14.3	14.3	7.1	21.4	7.1
	肢体不自由・脳原性運動機能障害(上肢)	4	50.0	25.0	-	-	-	50.0	-
	肢体不自由・脳原性運動機能障害(移動)	5	40.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-
	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、免疫、肝臓)	96	40.6	20.8	13.5	12.5	14.6	11.5	10.4

	n	スポーツをする仲間がいない	どのようなスポーツがあるかわからない	スポーツをする施設まで移動できない	スポーツを教える人がいない	家族の理解が得られない	その他	無回答	
全体	297	10.4	6.4	5.7	5.4	0.7	13.1	19.5	
手帳種別	身体障害者手帳のみ	214	7.9	6.5	5.6	3.7	0.5	12.6	22.4
	愛の手帳のみ	26	15.4	3.8	3.8	7.7	-	19.2	19.2
	精神障害者保健福祉手帳のみ	46	17.4	8.7	6.5	13.0	2.2	8.7	8.7
	複数手帳所持	8	25.0	-	12.5	-	-	25.0	12.5
身体障害種別	視覚障害	11	9.1	9.1	-	9.1	-	18.2	27.3
	聴覚障害	26	11.5	-	-	3.8	-	11.5	30.8
	平衡機能障害	1	-	-	-	-	-	-	-
	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害	4	-	-	-	-	-	50.0	25.0
	肢体不自由(上肢)	38	5.3	13.2	10.5	5.3	-	18.4	10.5
	肢体不自由(下肢)	67	3.0	7.5	9.0	1.5	1.5	11.9	17.9
	肢体不自由(体幹)	14	7.1	7.1	14.3	-	-	28.6	14.3
	肢体不自由・脳原性運動機能障害(上肢)	4	-	-	25.0	-	-	-	25.0
	肢体不自由・脳原性運動機能障害(移動)	5	-	20.0	20.0	-	-	-	20.0
	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、免疫、肝臓)	96	13.5	6.3	7.3	4.2	-	9.4	18.8

3. 運動やスポーツを行ううえで必要とされていることについて



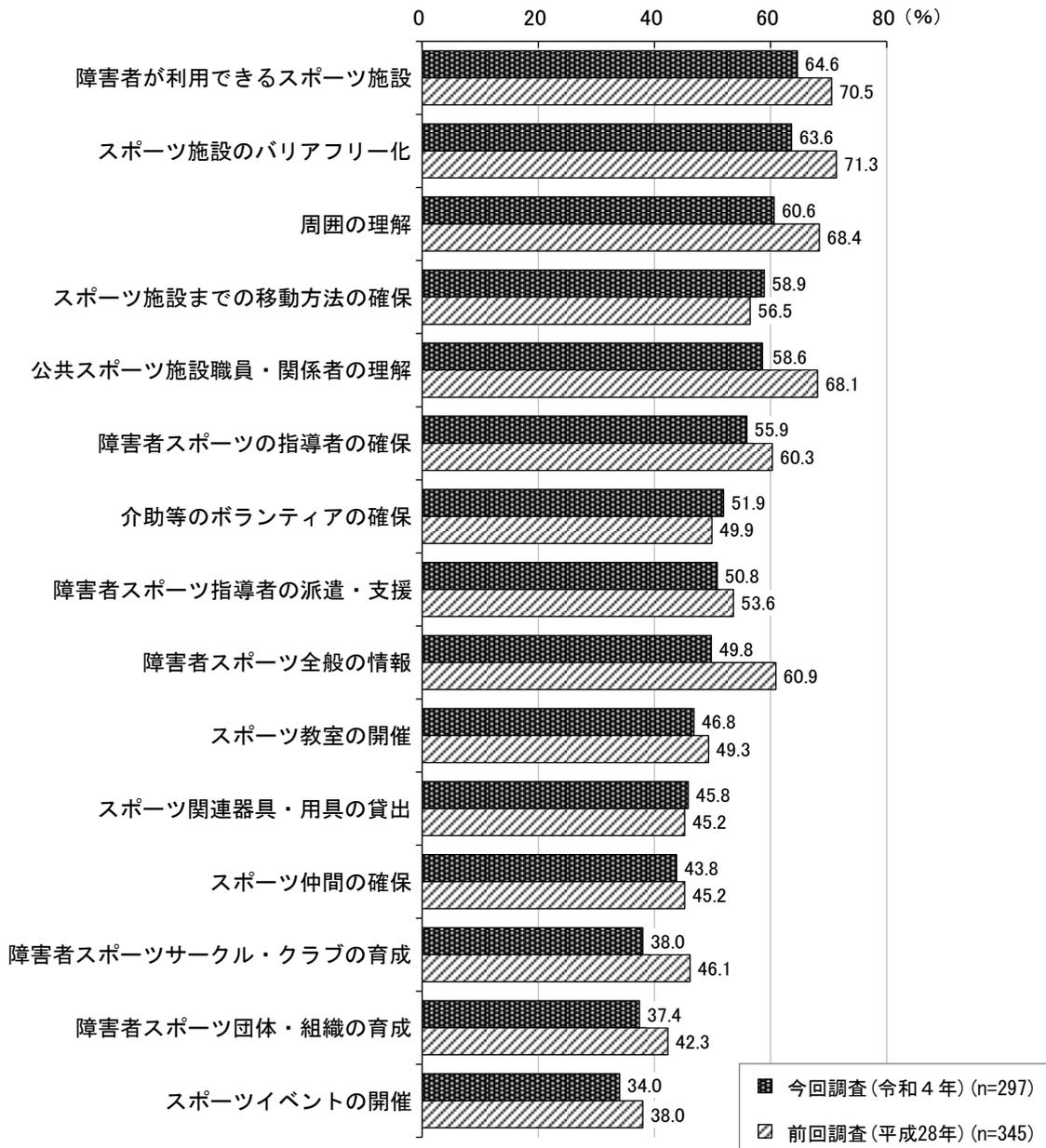
障害のある方が運動やスポーツを行ううえで必要とされていることは、「障害者が利用できるスポーツ施設」(64.6%)、「スポーツ施設のバリアフリー化」(63.6%)で6割半ば、「周囲の理解」(60.6%)、「スポーツ施設までの移動方法の確保」(58.9%)、「公共スポーツ施設職員・関係者の理解」(58.6%)で6割前後の方が『必要』(「絶対に必要」と「必要」の計)としている。

【経年比較】

『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）の割合を前回調査（平成28年）と比較すると、「障害者スポーツ全般の情報」（49.8%）は前回調査（60.9%）から11.1ポイント減少、「公共スポーツ施設職員・関係者の理解」（58.6%）は前回調査（68.1%）から9.5ポイント減少している。「スポーツ施設までの移動方法の確保」は前回調査（56.5%）では7番目にあげられていたが、今回調査（58.9%）は4番目となっている。

■運動やスポーツを行ううえで必要とされていること

*『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）の割合



■運動やスポーツを行ううえで必要とされていること

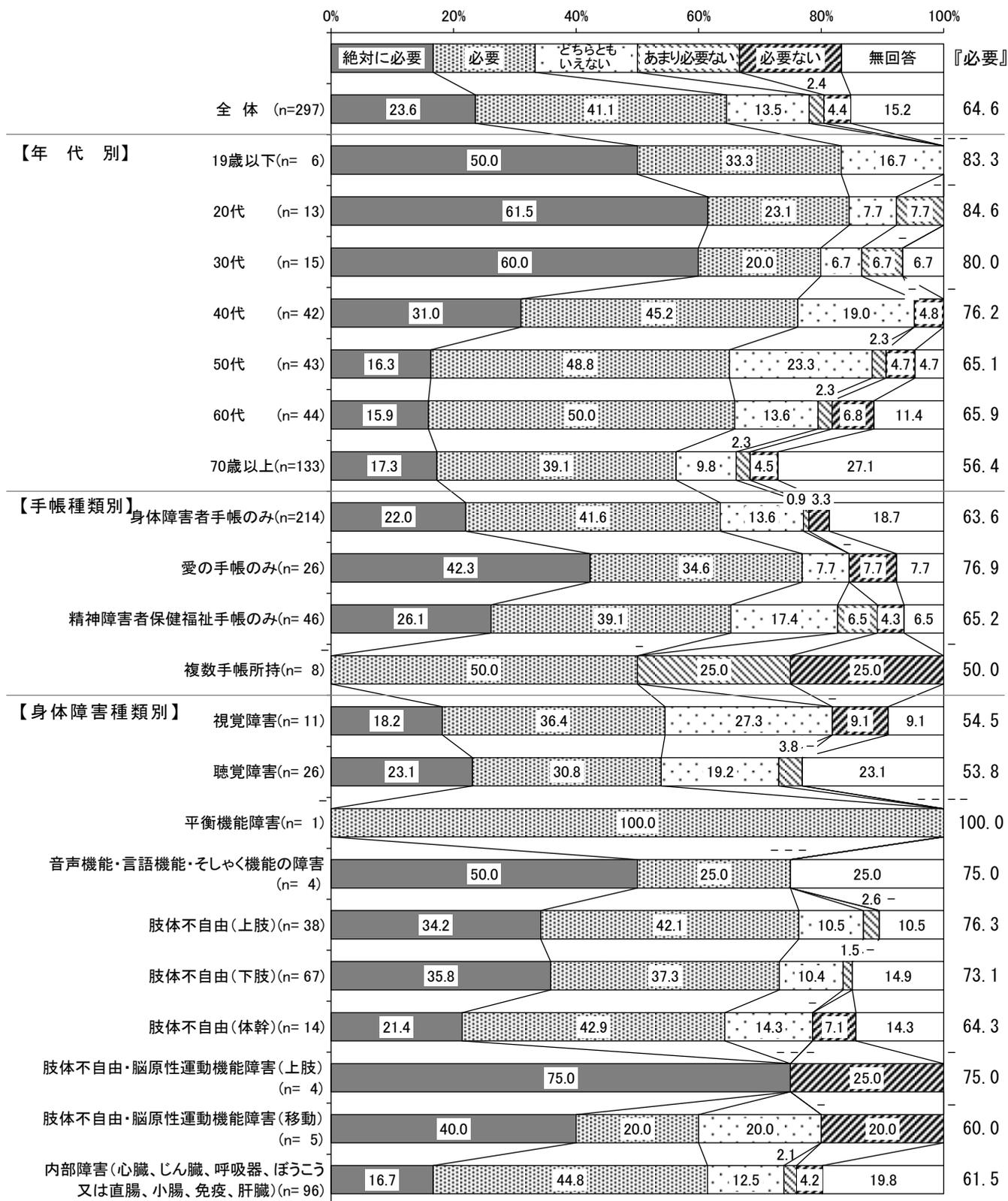
*分析の掲載の順番は『必要』の多い順 (P. 143) となっています。

①障害者が利用できるスポーツ施設

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』(「絶対に必要」と「必要」の計) は、年齢が上がるにつれて減少傾向にあり、70歳以上では5割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

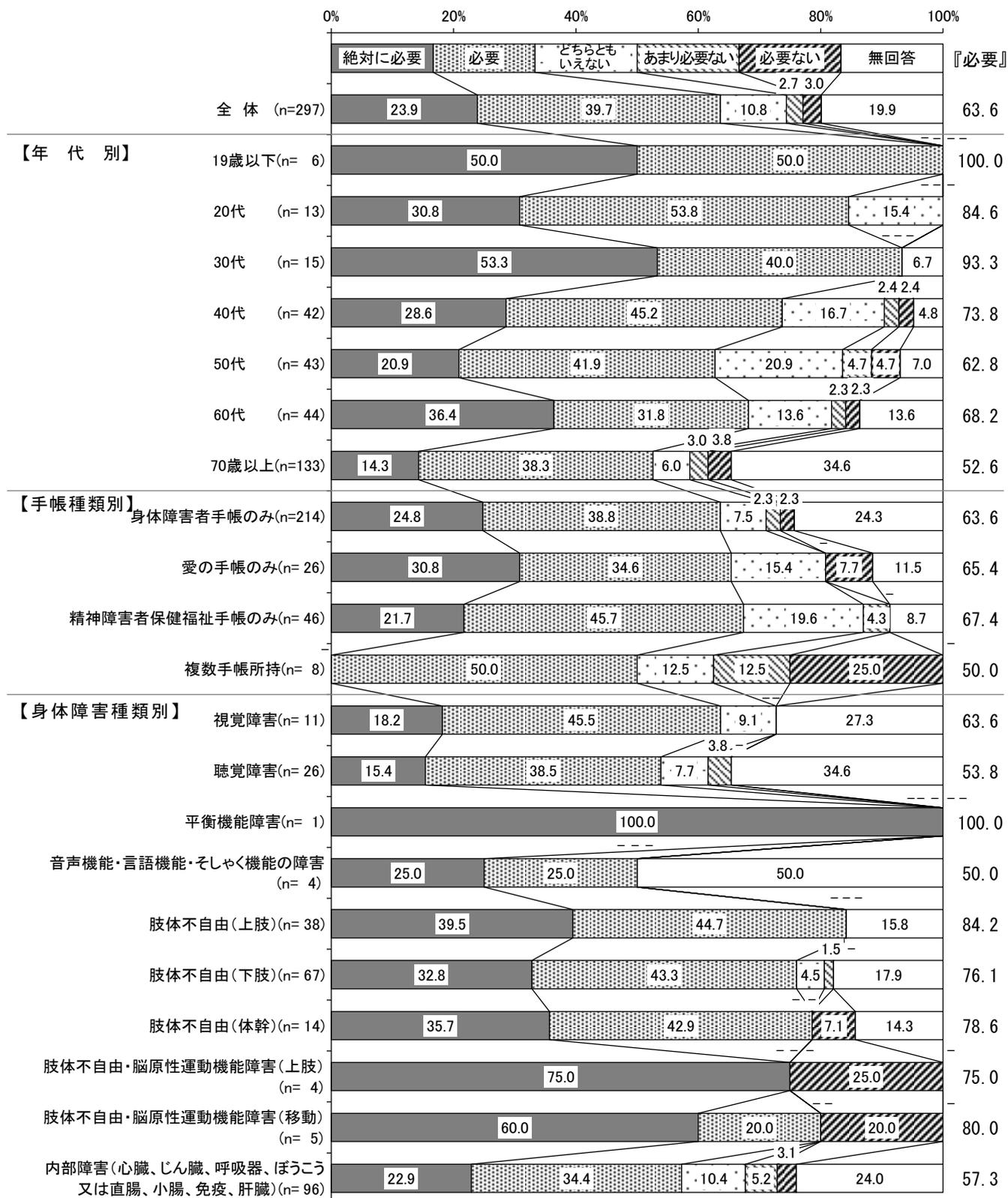


②スポーツ施設のバリアフリー化

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要の計」）は40代以下で7割を超えている一方、70歳以上では約5割となっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

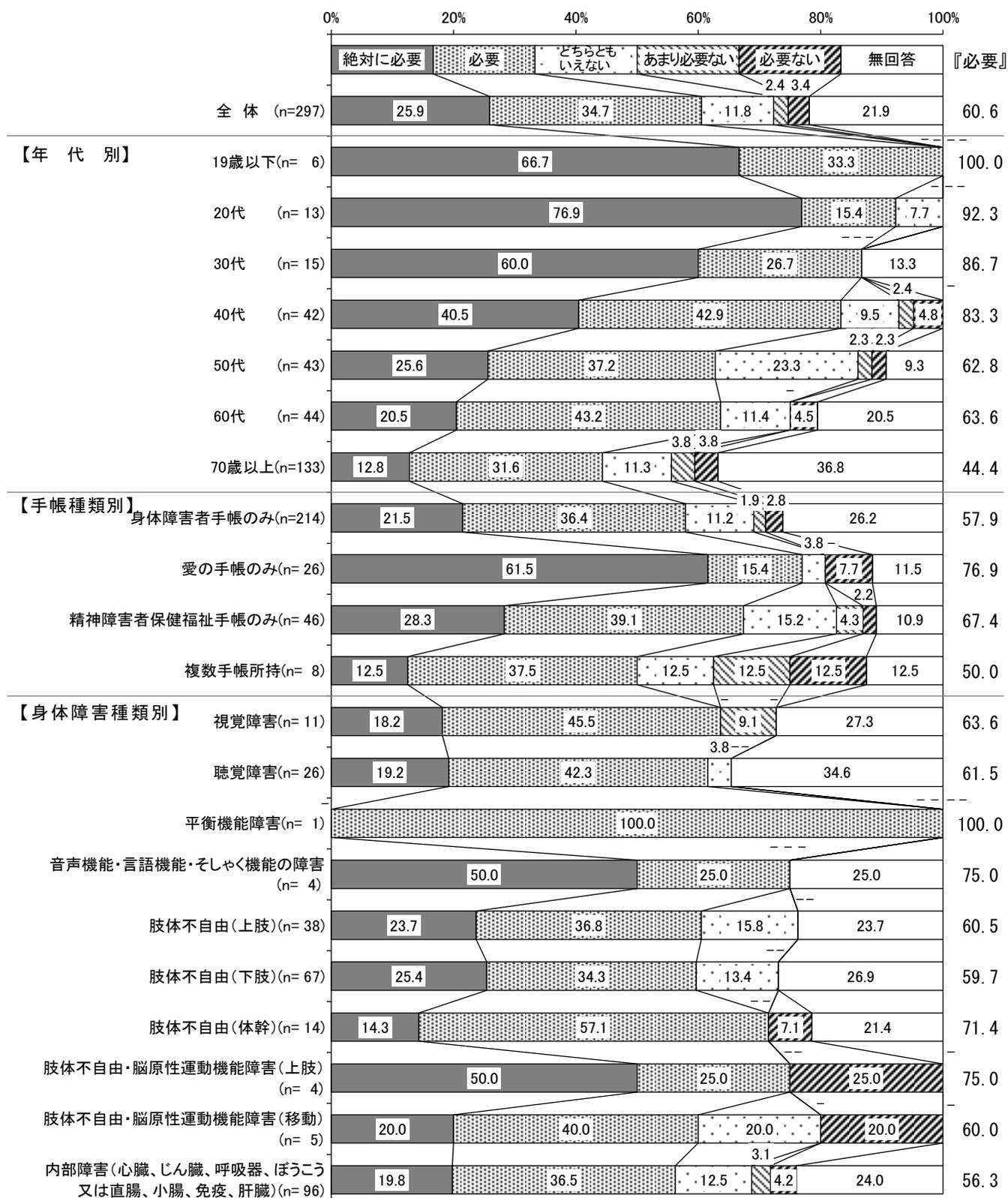


⑮ 周囲の理解

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、年齢が上がるにつれて減少傾向にあり、70歳以上では4割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

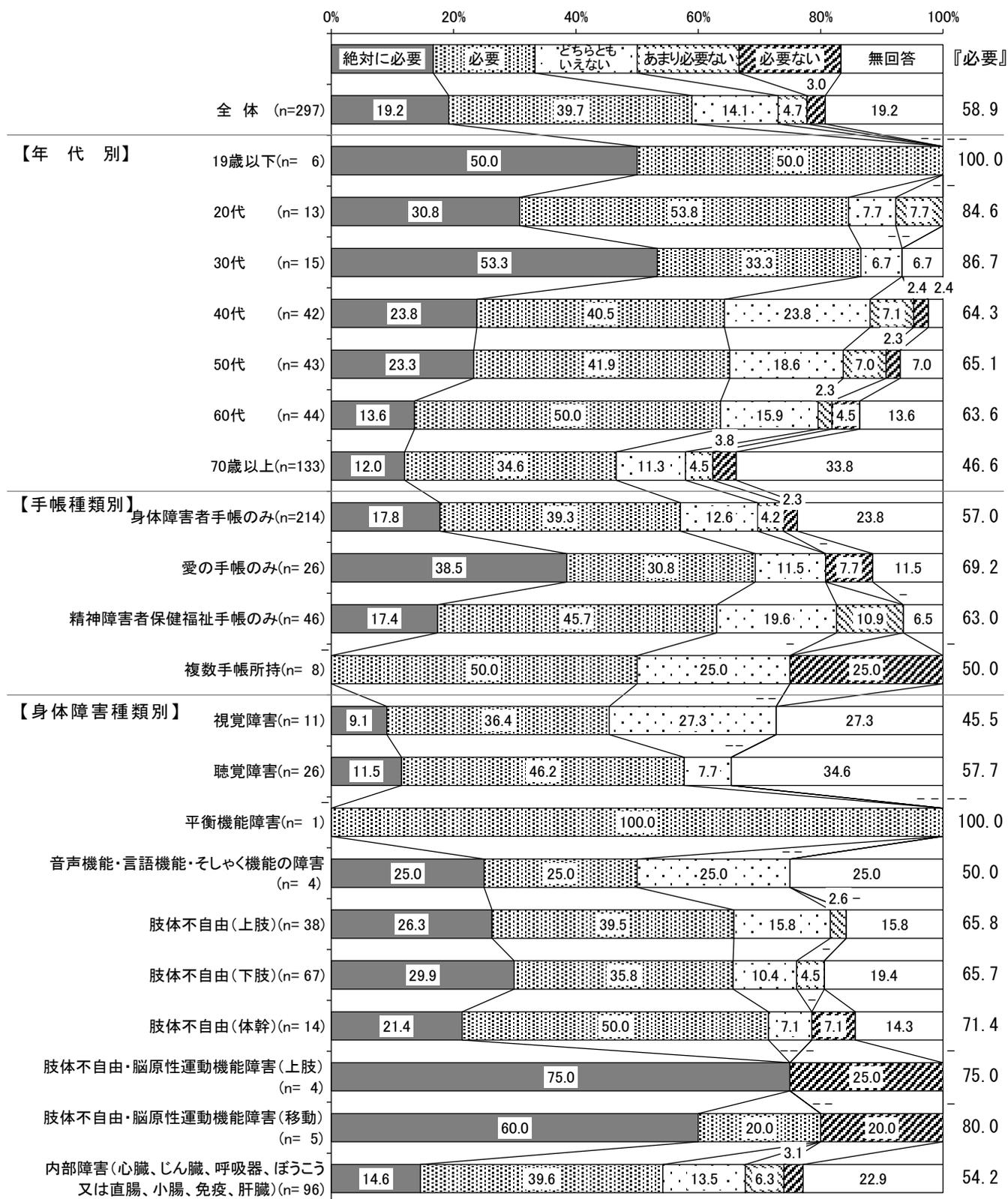


③スポーツ施設までの移動方法の確保

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、年齢が上がるにつれて減少傾向にあり、70歳以上では4割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

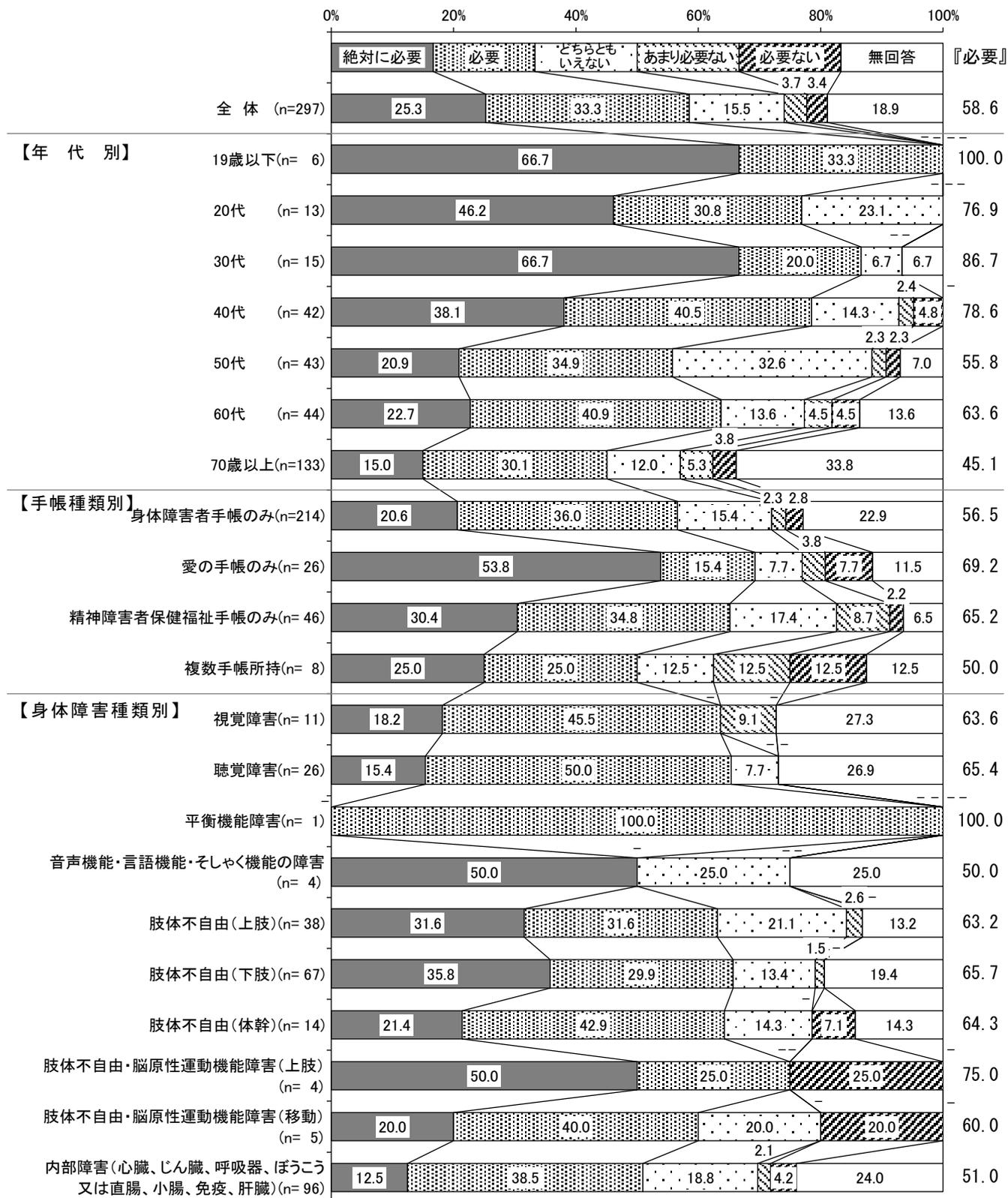


⑭ 公共スポーツ施設職員・関係者の理解

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、40代以下で7割を超えている一方、50代では5割半ば、70歳以上では4割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

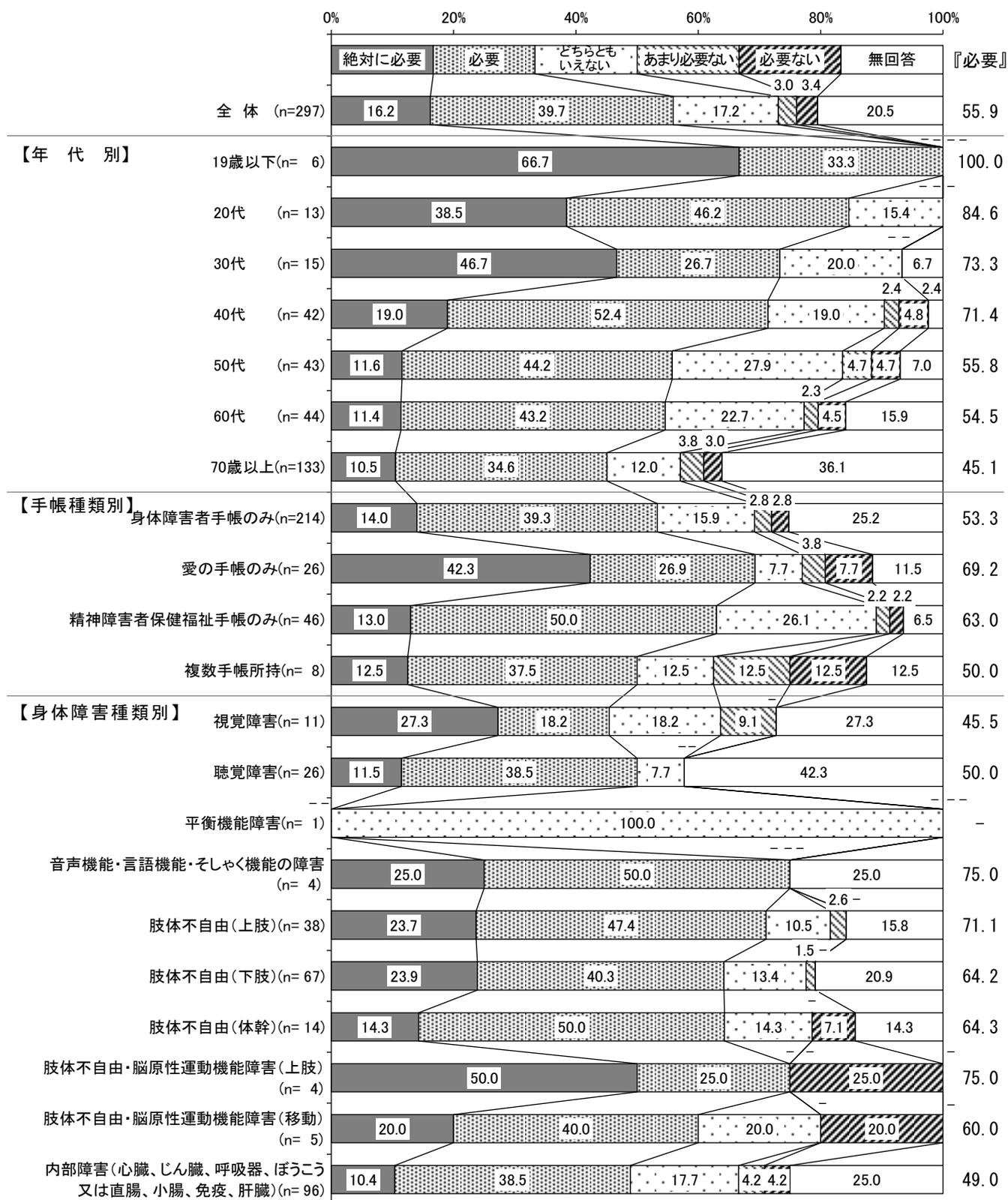


⑦障害者スポーツの指導者の確保

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、40代以下で7割を超えている一方、50～60代では5割半ば、70歳以上では4割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

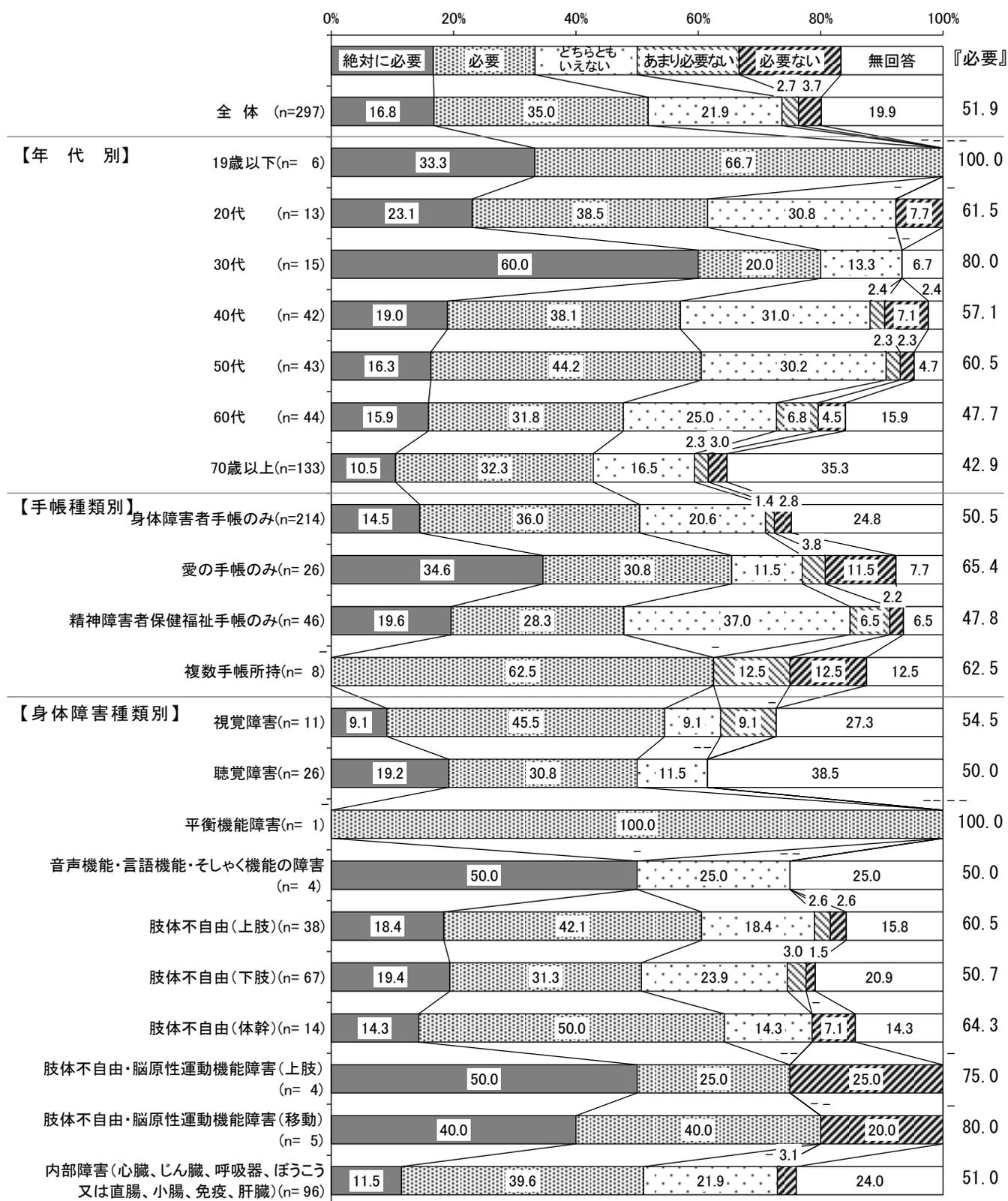


⑨ 介助等のボランティアの確保

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、60代以上では5割に満たない。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

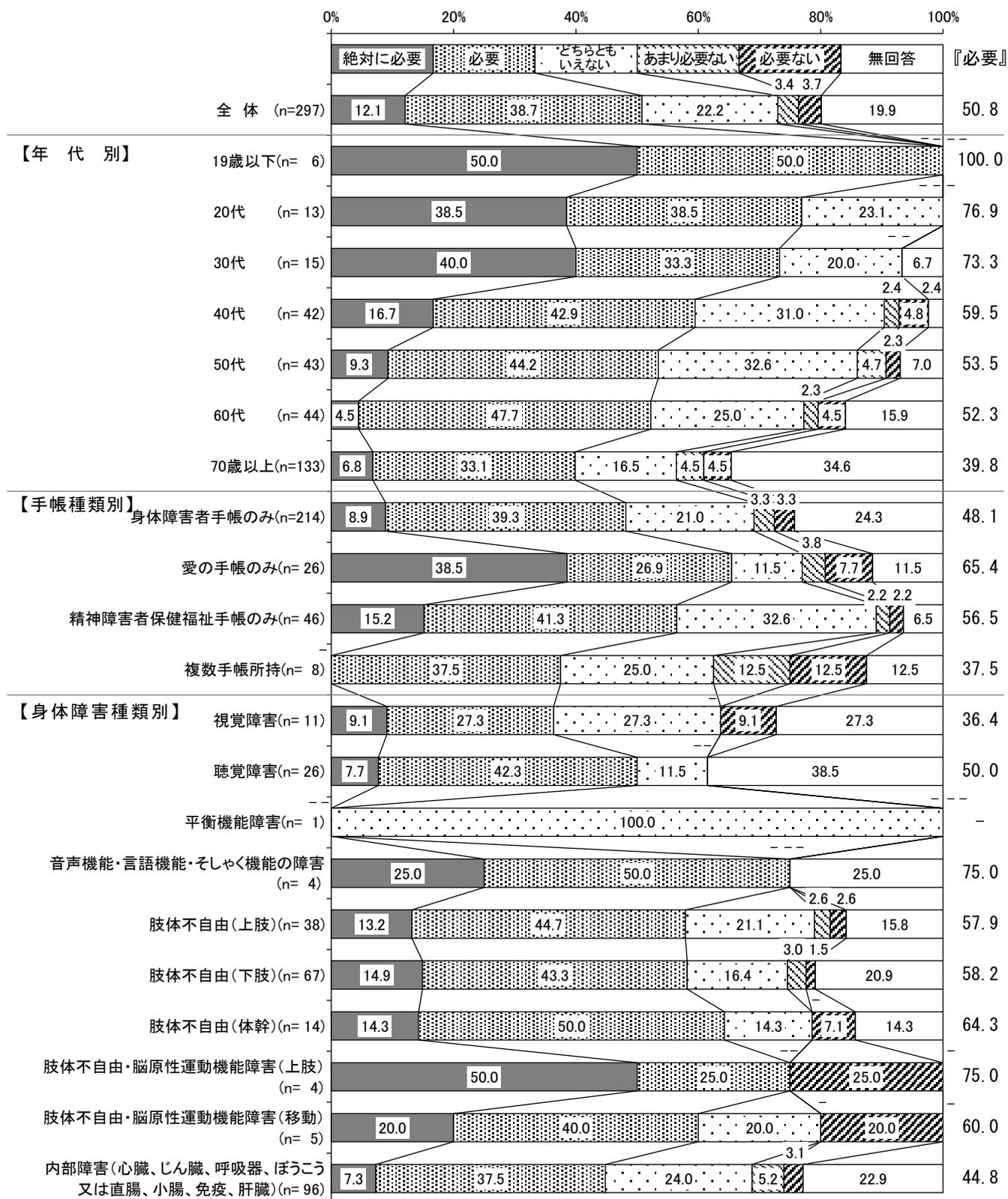


⑧障害者スポーツ指導者の派遣・支援

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、30代以下で7割を超えている一方、70歳以上では4割に満たない。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

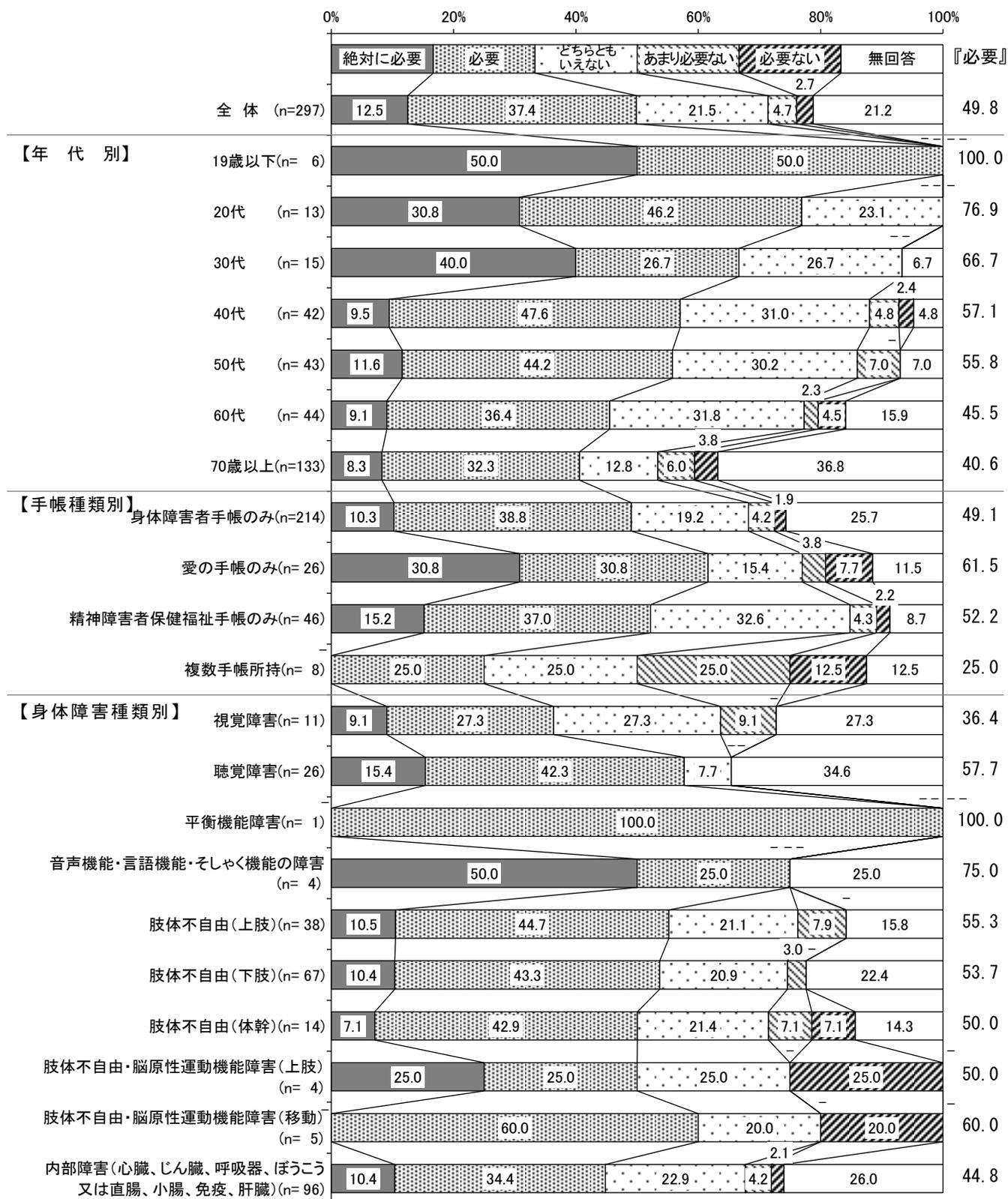


⑬障害者スポーツ全般の情報

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、年齢が上がるにつれて減少傾向にあり、60代以上では5割に満たない。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

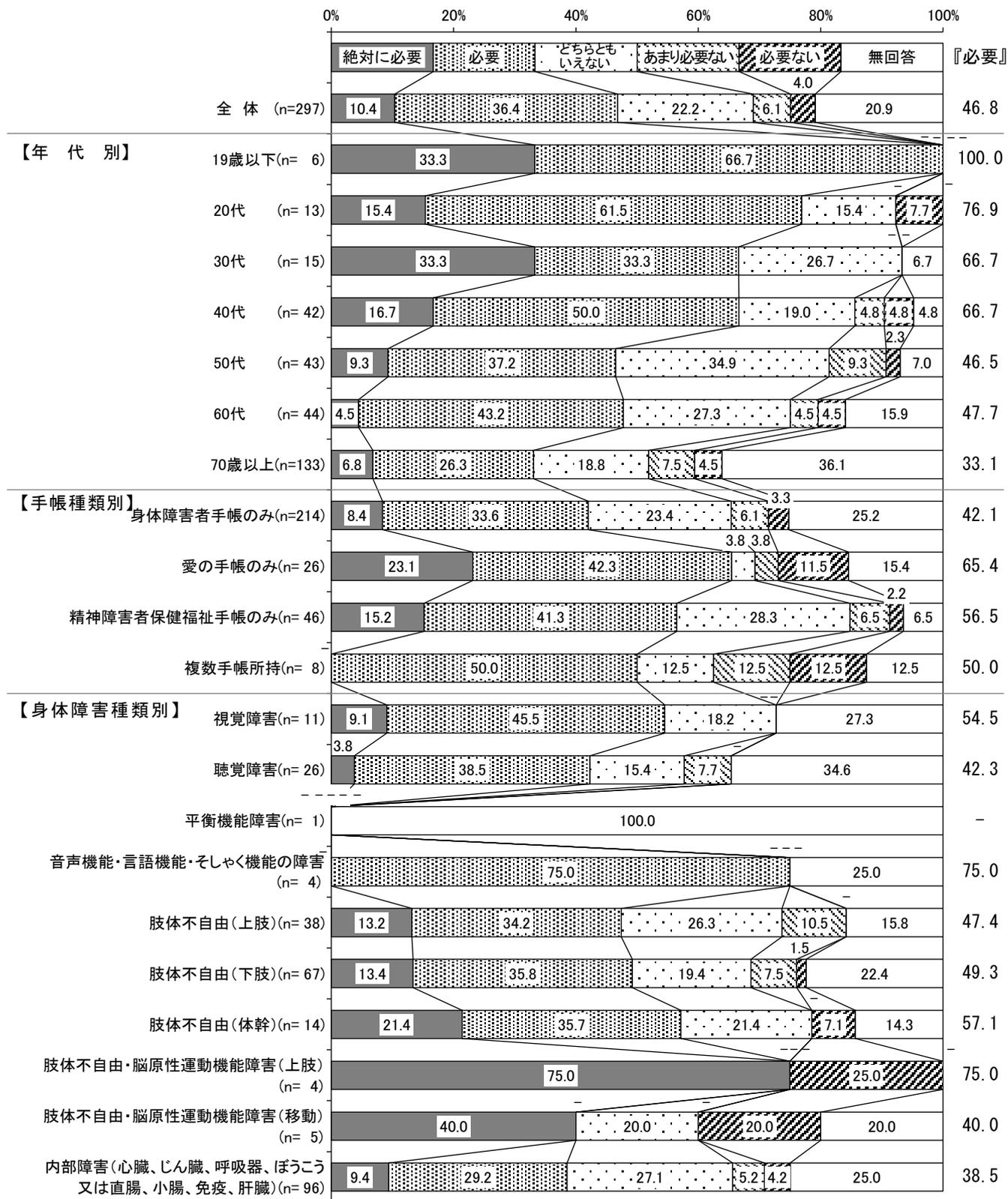


⑤スポーツ教室の開催

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、40代以下で6割を超えている一方、70歳以上では3割程度となっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

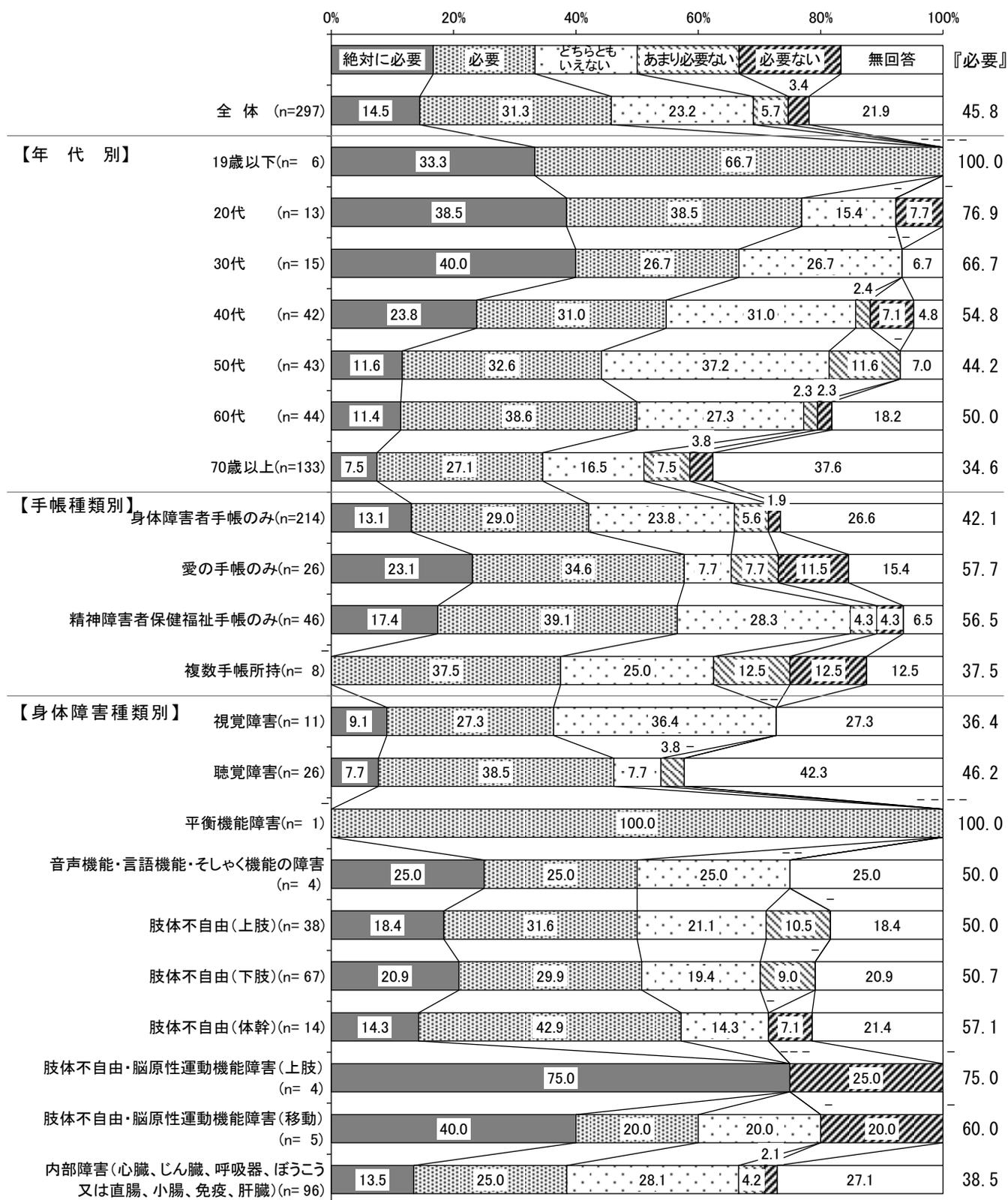


④スポーツ関連器具・用具の貸出

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、50代で4割半ば、70歳以上で3割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

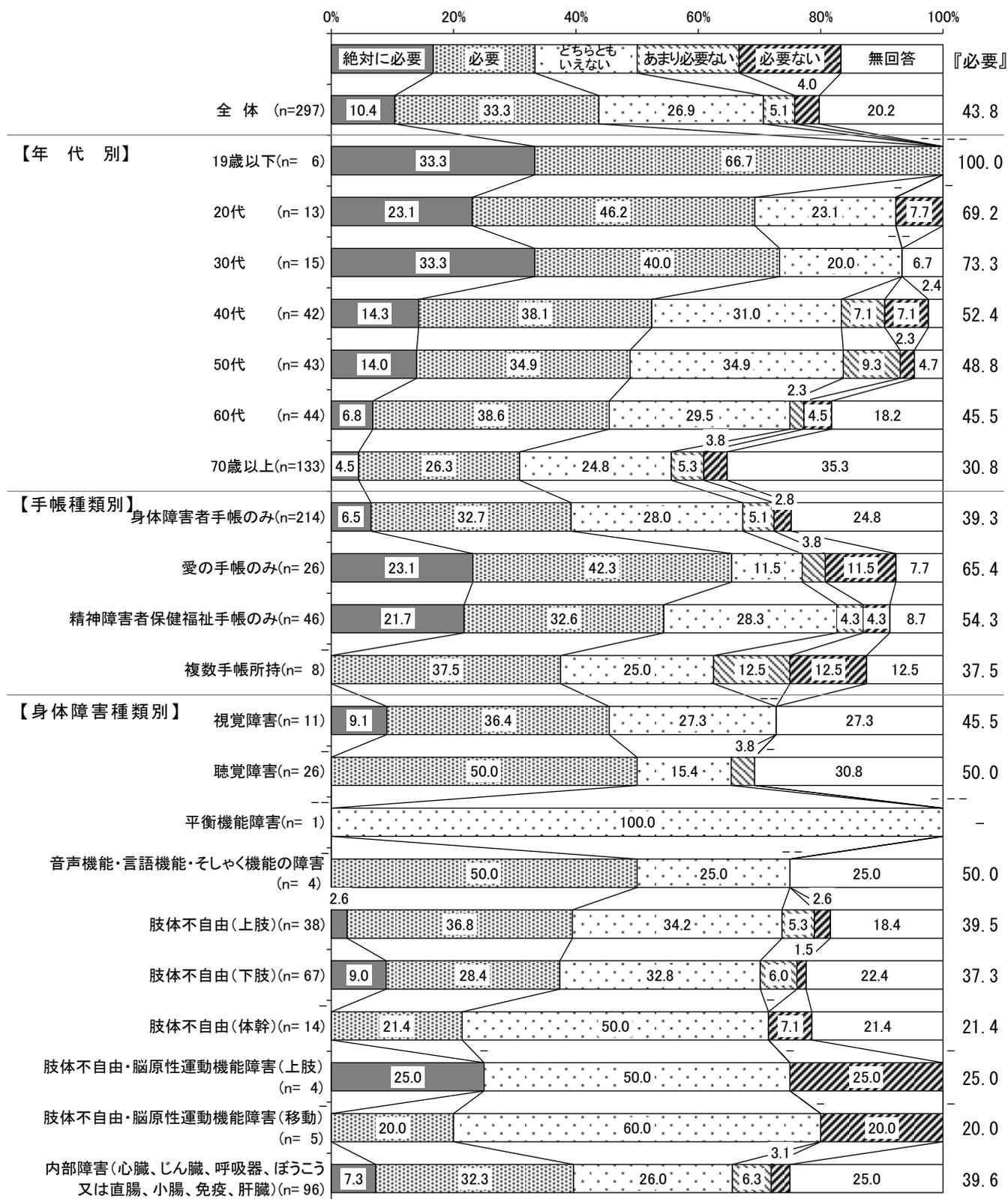


⑩スポーツ仲間の確保

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、年齢が上がるにつれて減少傾向にあり、70歳以上では3割となっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

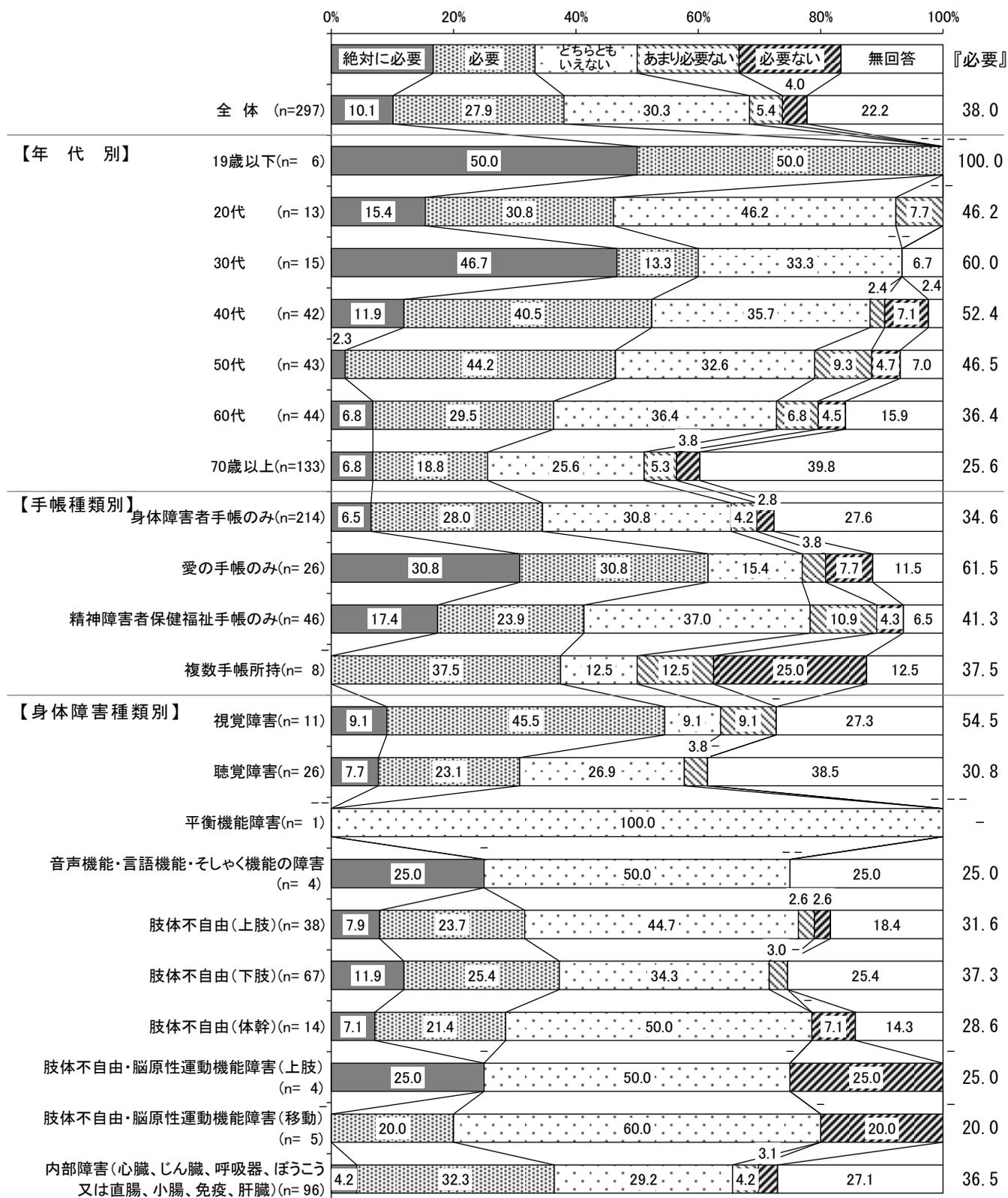


①障害者スポーツサークル・クラブの育成

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、40代は5割を超えている一方、70歳以上では2割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

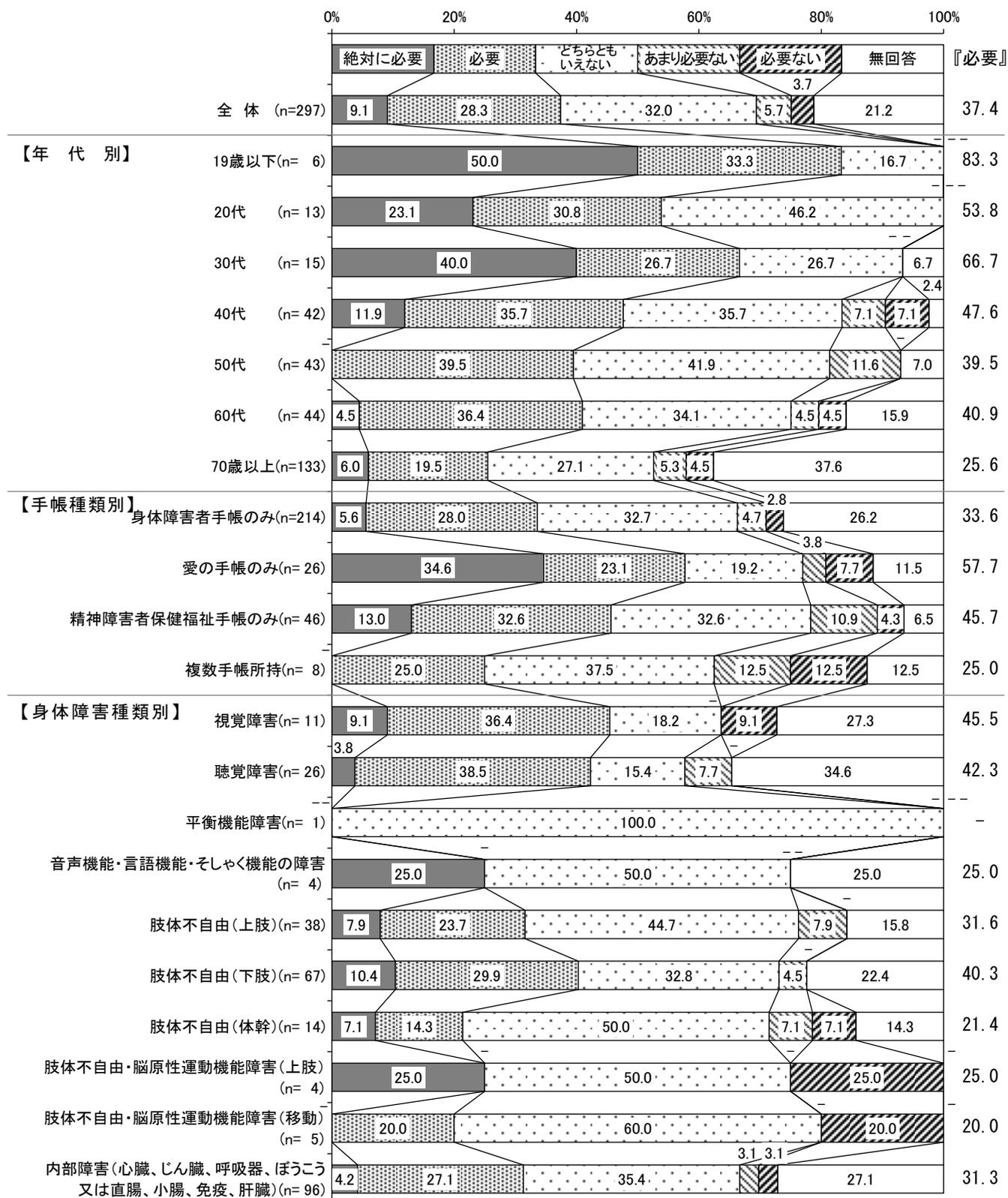


⑫障害者スポーツ団体・組織の育成

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、『必要』（「絶対に必要」と「必要」の計）は、30代以下では5割を超えている一方、70歳以上では2割半ばとなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。



⑥スポーツイベントの開催

【年代別／手帳種類別／身体障害種類別】

年代別にみると、10代を除くすべての年代で、「どちらともいえない」の割合が多くなっている。

*手帳種類別・身体障害種類別は参考とする。

